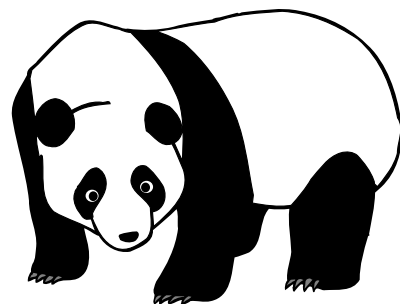
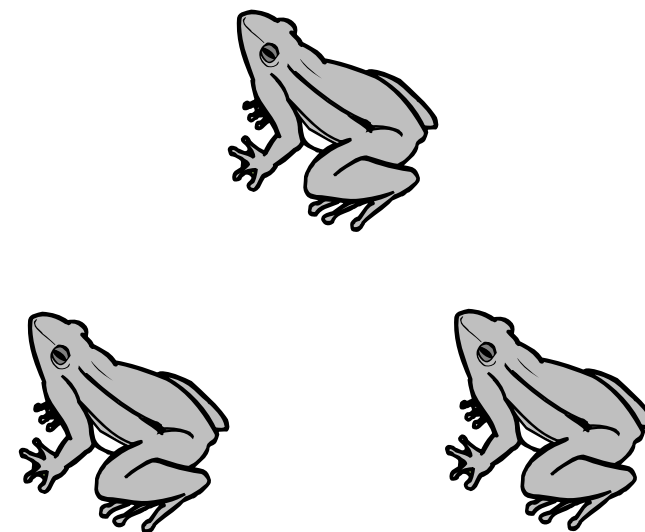
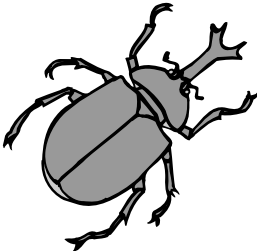
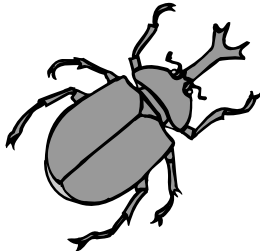
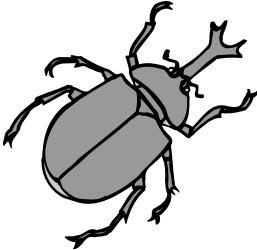
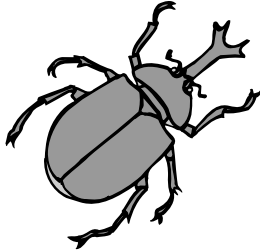


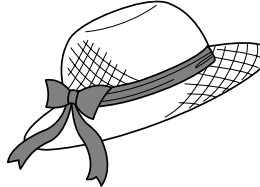
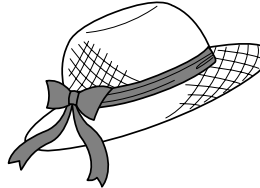
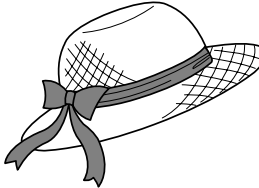


1	2	3	4	5
---	---	---	---	---



1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

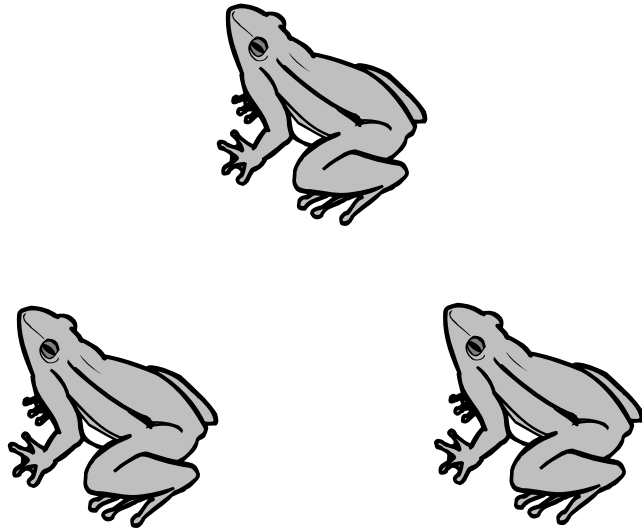
				
				
1	2	3	4	5

				
				
1	2	3	4	5

<問題> いくつでしょう。その数の数字に、○をつけましょう。



①	2	3	4	5
---	---	---	---	---

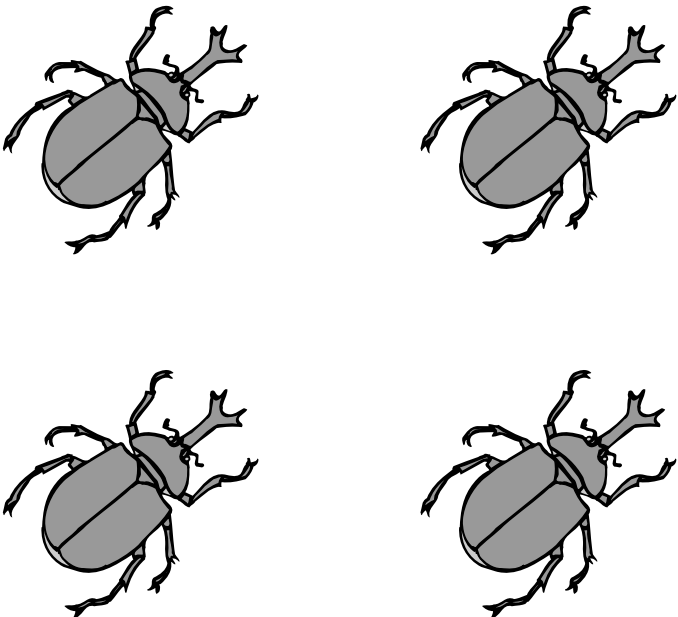


1	2	③	4	5
---	---	---	---	---

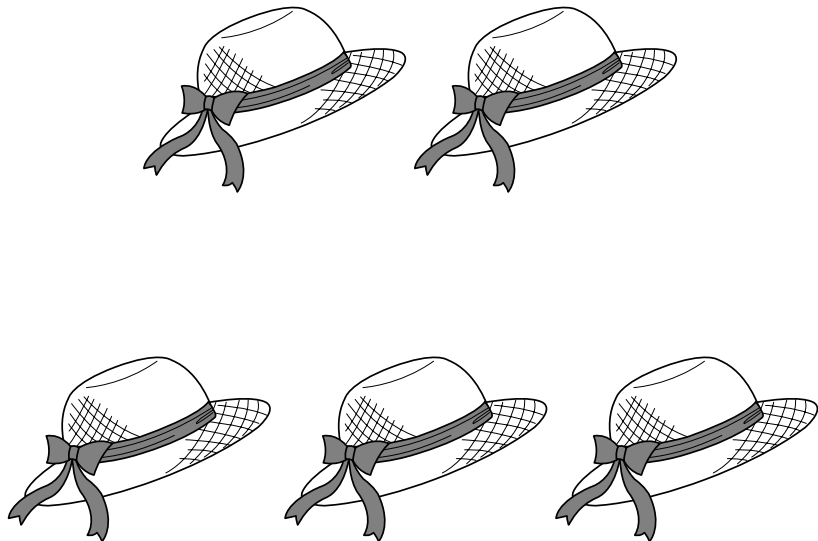
<指導のポイント>

数える時には絵を左はしから1つずつ指でおさえながら、「1、2、3」と声を出して数えましょう。まず、指導者がお手本を見せて、その後でお子さんといっしょに数えてみましょう（指をもってあげても結構です）。ゆっくり数えて、指と声をしっかり対応させて下さい。

<問題> いくつあるでしょう。その数の数字に、○をつけましょう。



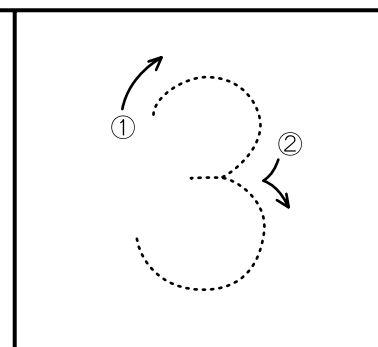
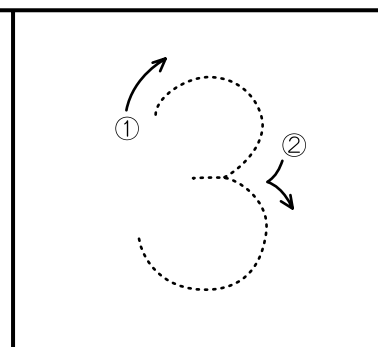
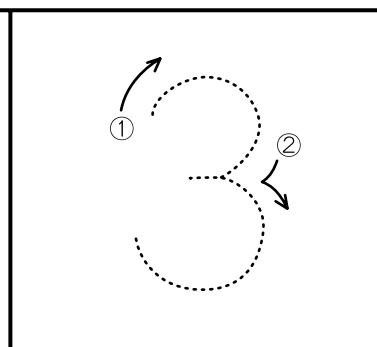
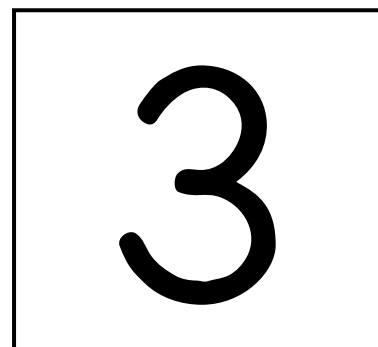
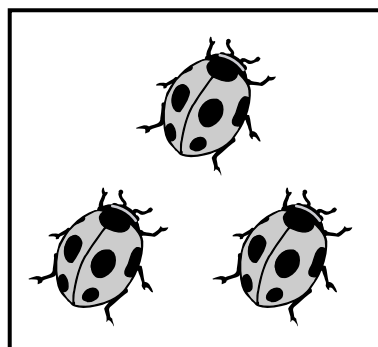
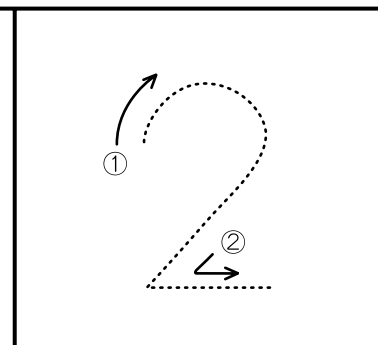
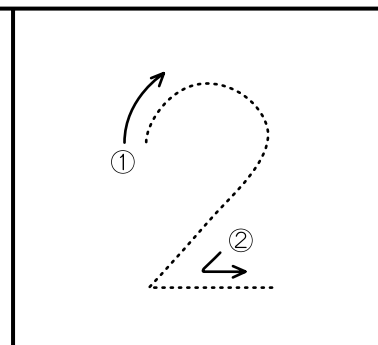
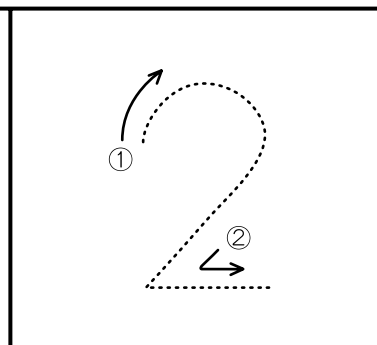
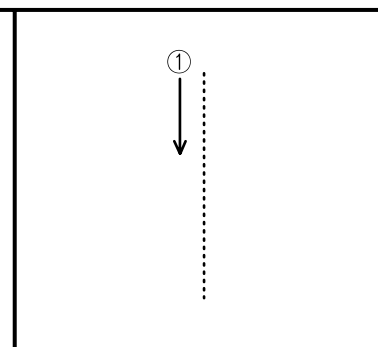
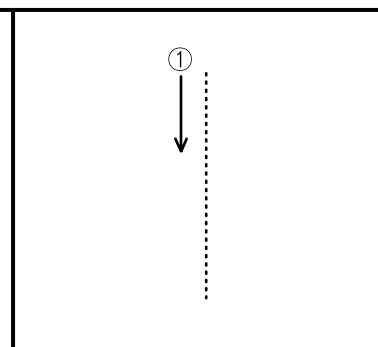
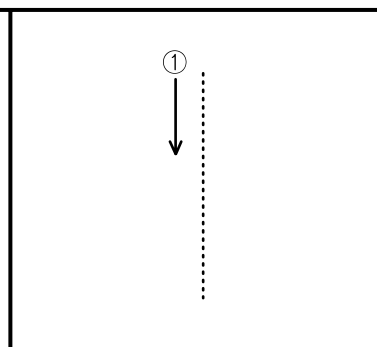
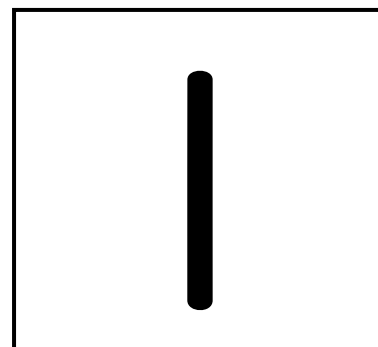
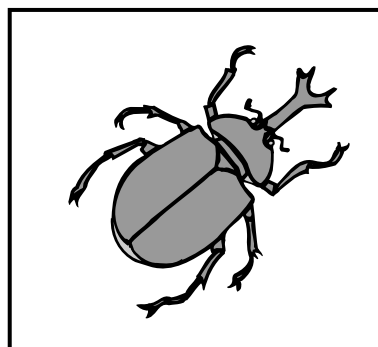
1	2	3	④	5
---	---	---	---	---

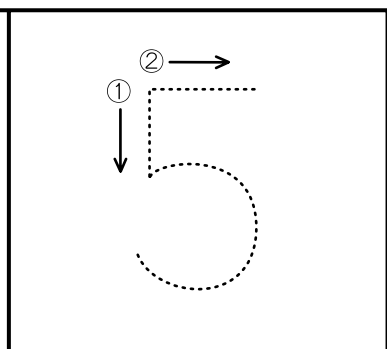
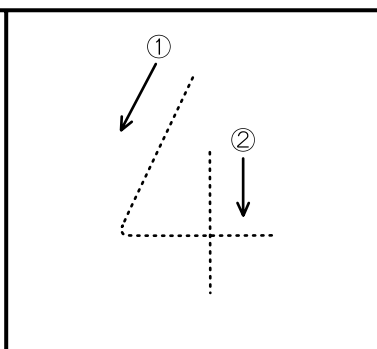
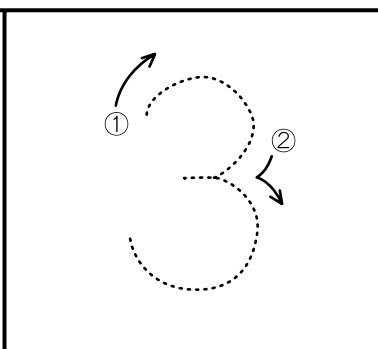
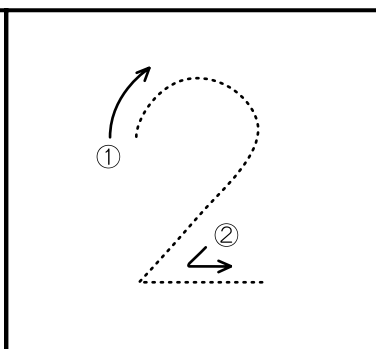
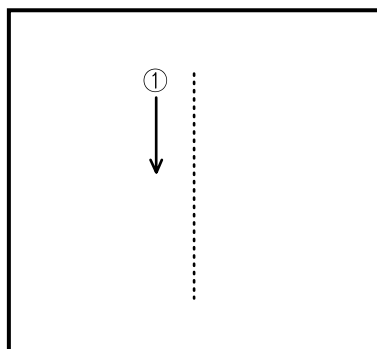
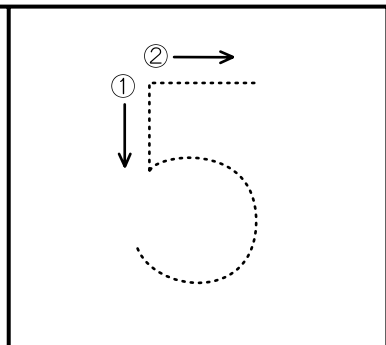
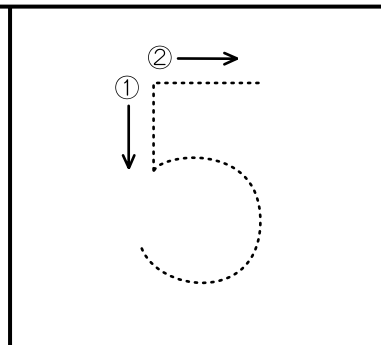
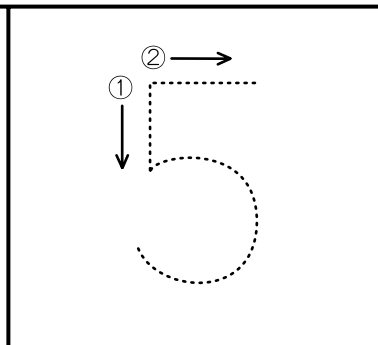
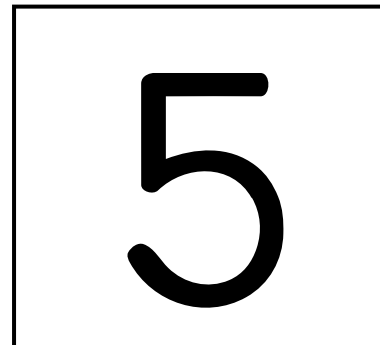
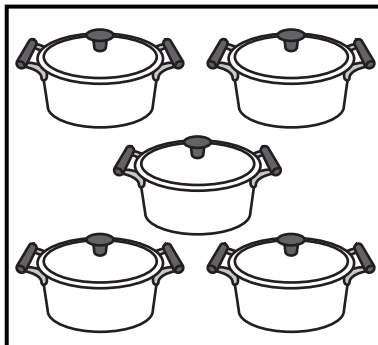
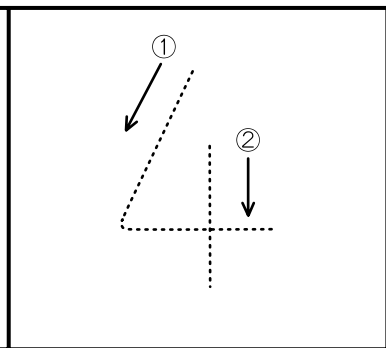
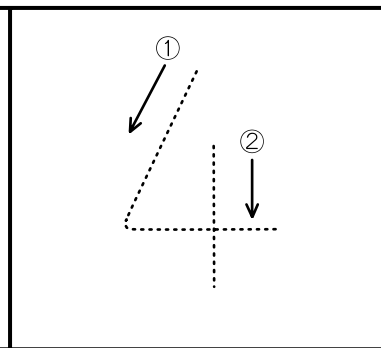
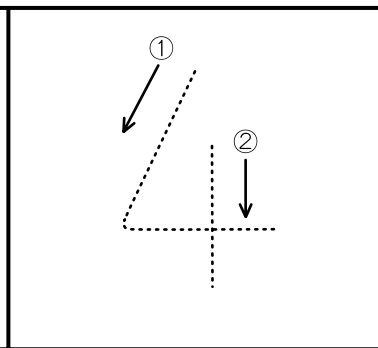
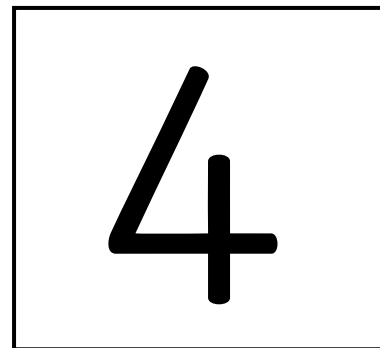
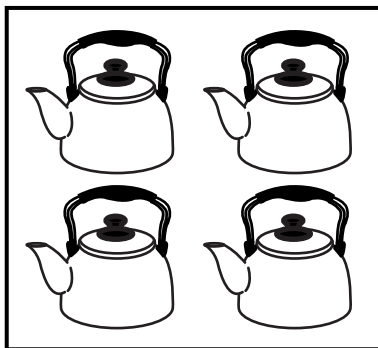


1	2	3	4	⑤
---	---	---	---	---

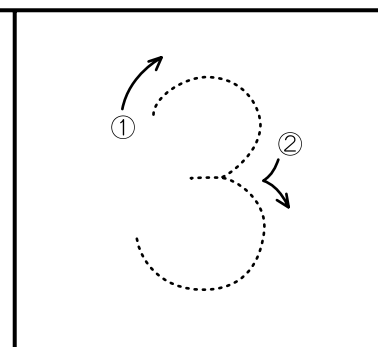
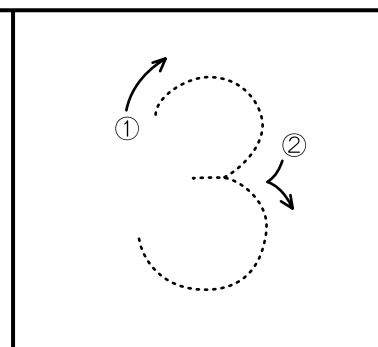
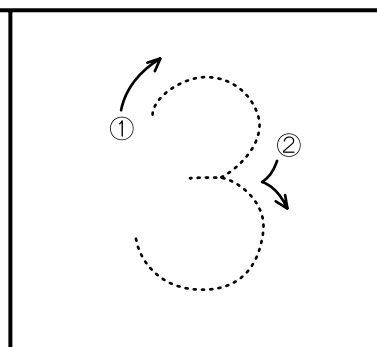
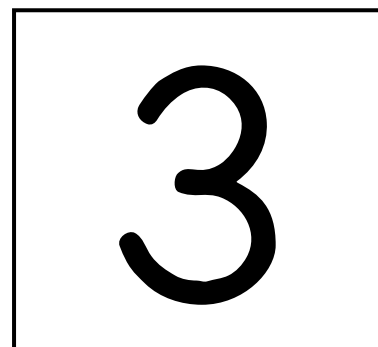
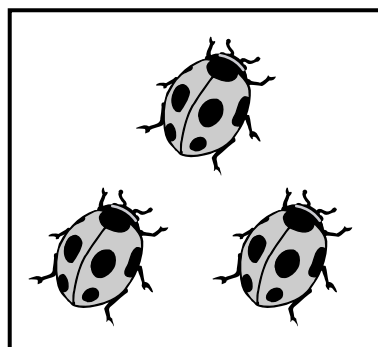
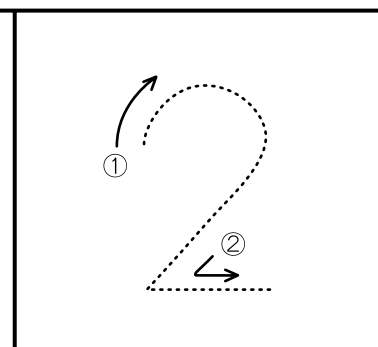
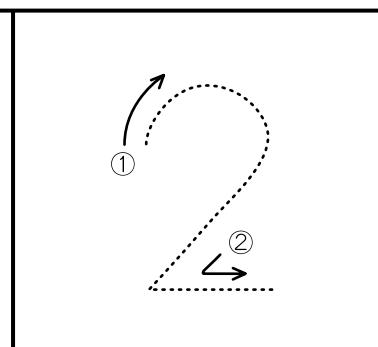
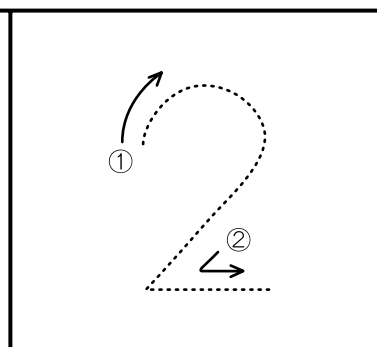
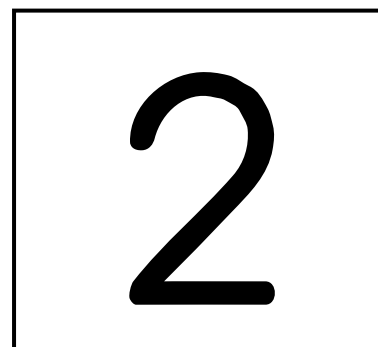
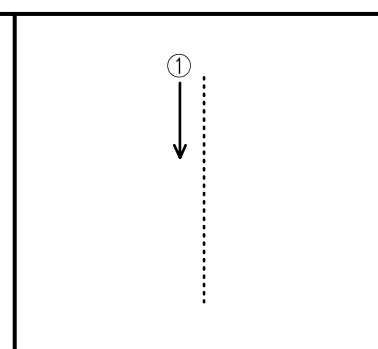
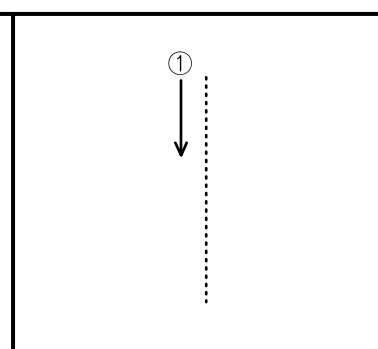
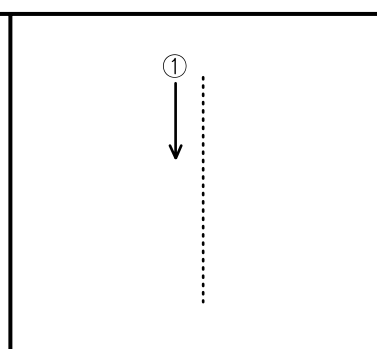
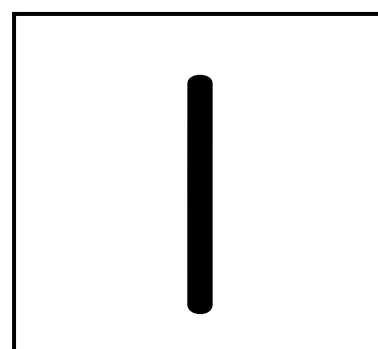
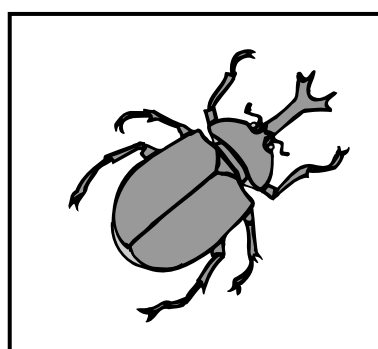
<指導のポイント>

左上から順に、1つずつ絵を指でおさえながら数えましょう。数えながら絵に印をつけてあげても結構です。数字の読み方も教えてあげてください。（「4」は、「シ」でも「ヨン」でもかまいません）





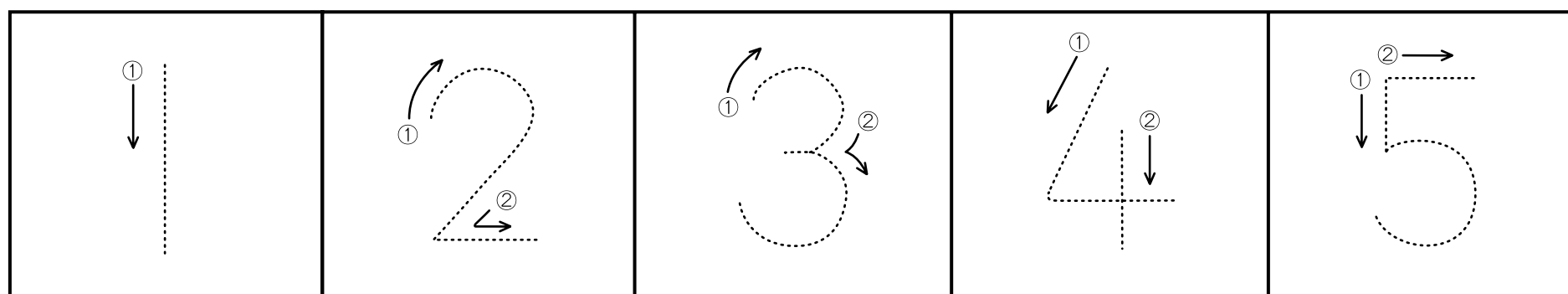
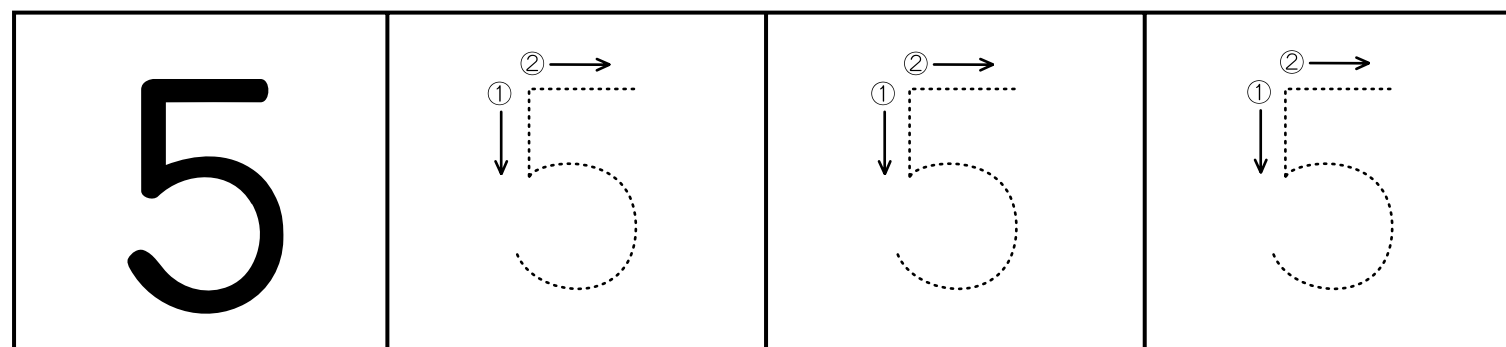
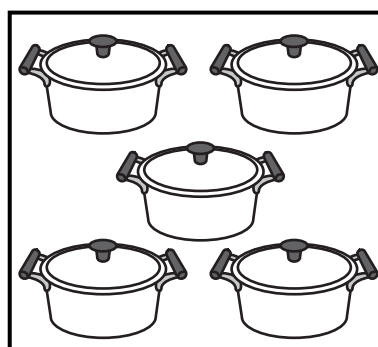
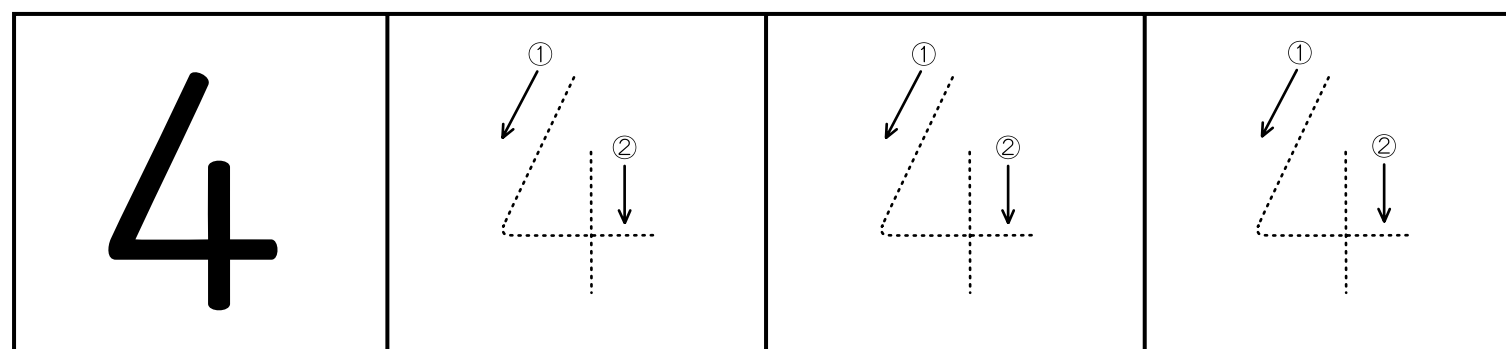
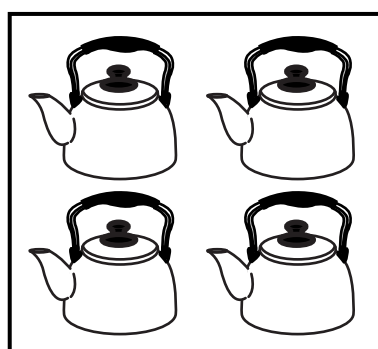
<問題> いくつですか。数えて数字をなぞりましょう。



<指導のポイント>

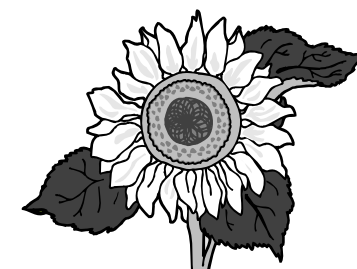
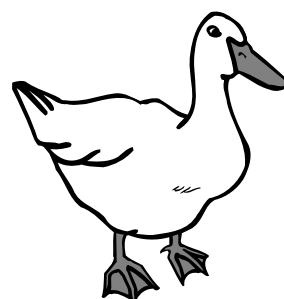
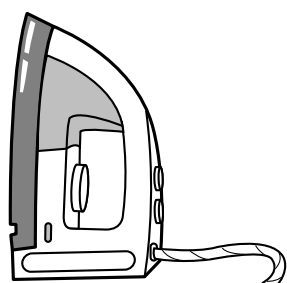
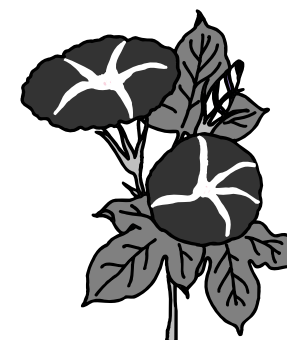
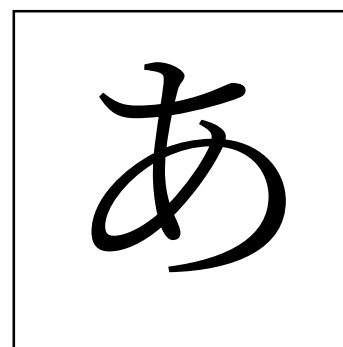
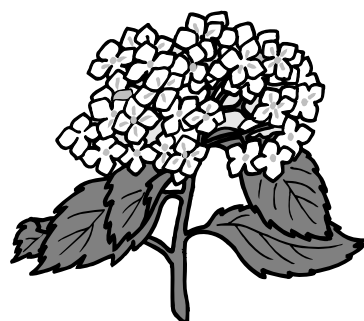
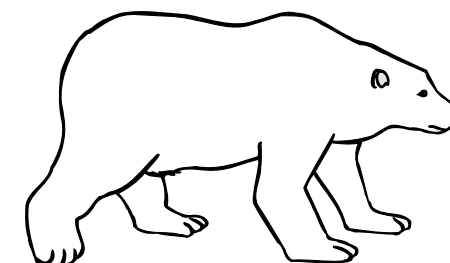
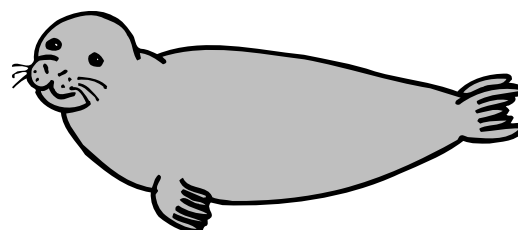
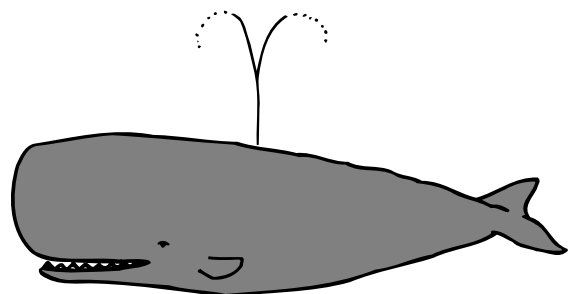
クレヨンで、数字をなぞる練習を始めましょう。(鉛筆に慣れている子は、鉛筆でかいてもかまいません。) ゆっくりと点線をなぞって、数字の形を覚えましょう。かく時に、「イチ」などと声をかけてあげるとよいでしょう。

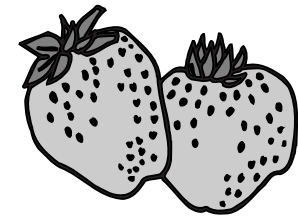
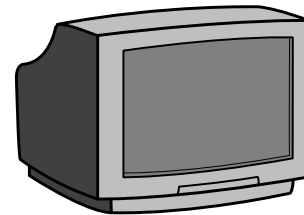
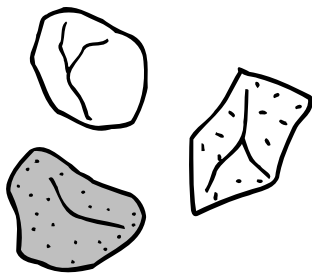
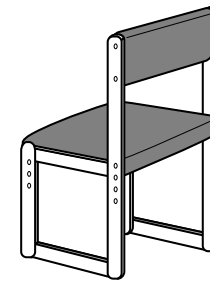
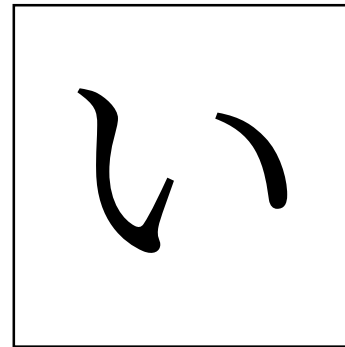
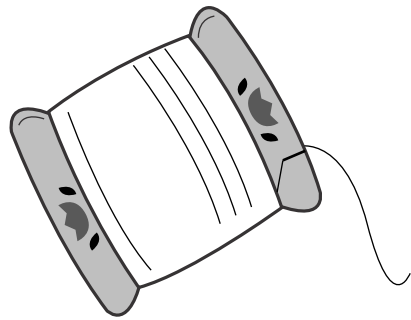
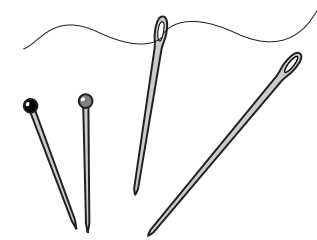
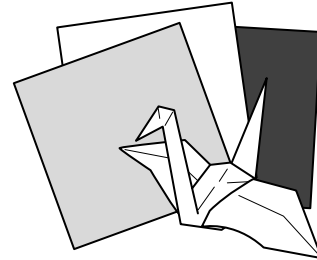
<問題> いくつですか。数えて数字をなぞりましょう。下の段の1から5もなぞりましょう。



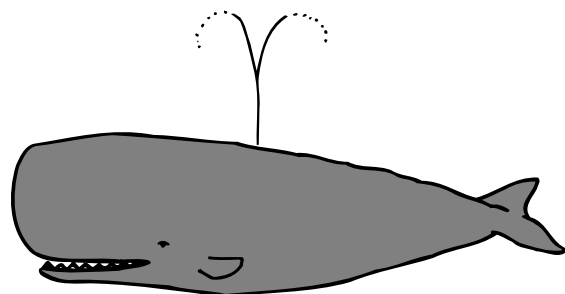
<指導のポイント>

クレヨンで、数字をなぞる練習を始めましょう。(鉛筆に慣れている子は、鉛筆でかいてもかまいません。) ゆっくりと点線をなぞって、数字の形を覚えましょう。かく時に、「シ」などと声をかけてあげるとよいでしょう。

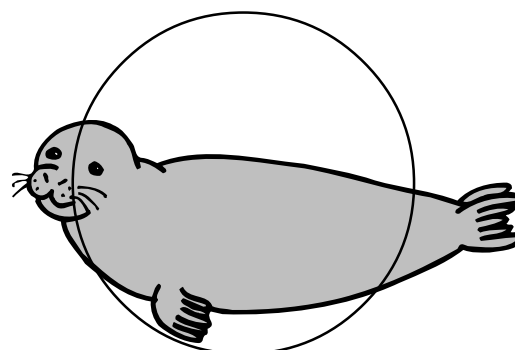




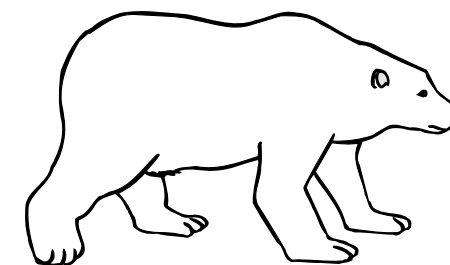
- <問題> (1) 何の絵でしょうか。一つずつ名前を言いましょう。
(2) この絵の中で、一番はじめに「あ」がつくものに、○をつけましょう。



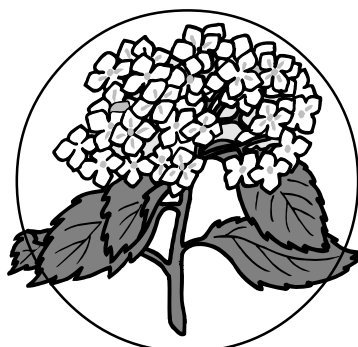
くじら



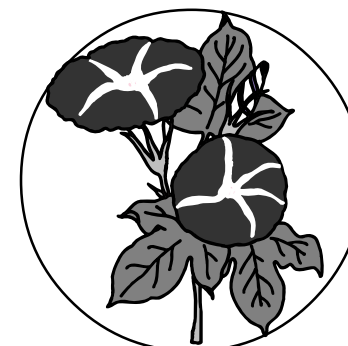
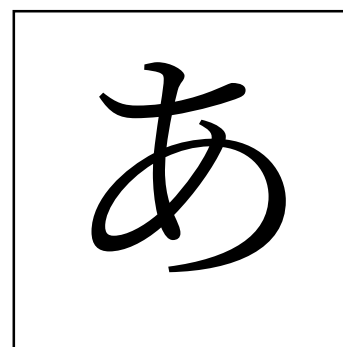
あざらし



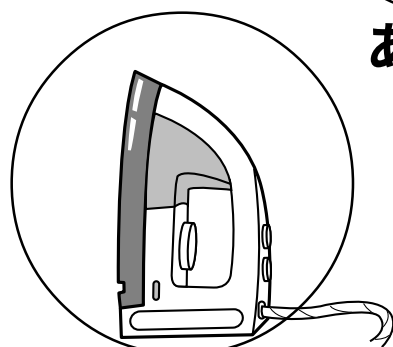
しろくま



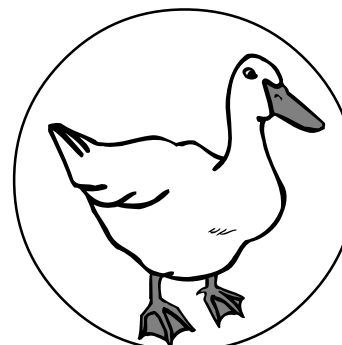
あじさい



あさがお



アイロン



あひる



ひまわり

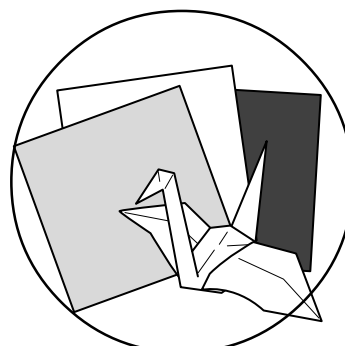
<指導のポイント>

身近なものの言葉を、少しずつ文字と対応させていきます。まず、同頭語の意味をしっかりと理解させましょう。(2)では、『あ・ざ・ら・し』の『あ』。『あ』がつくから○をつけましょう。」というように、名前とその始めの音の一つずつ確認しながら、○をつけさせていくとよいでしょう。

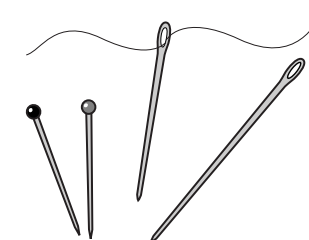
- <問題> (1) 何の絵でしょうか。一つずつ名前を言いましょう。
(2) この絵の中で、一番はじめに「い」がつくものに、○をつけましょう。



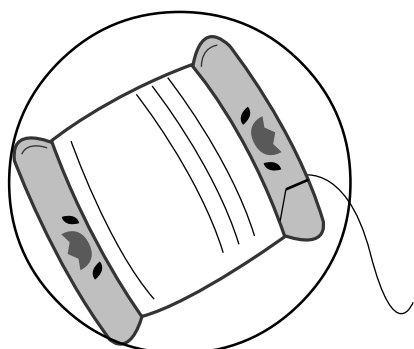
つくえ



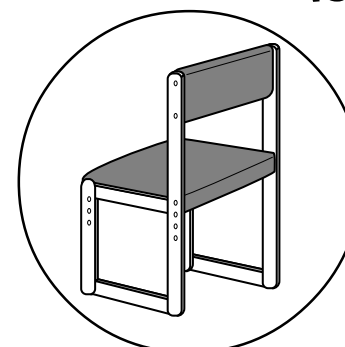
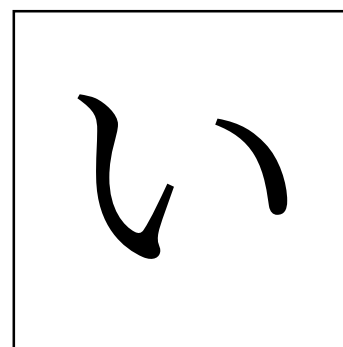
いろがみ



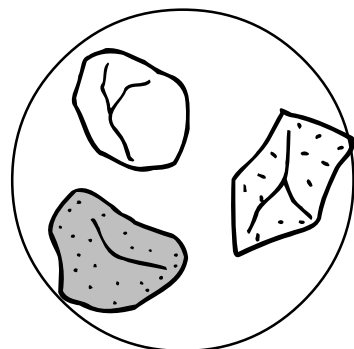
はり



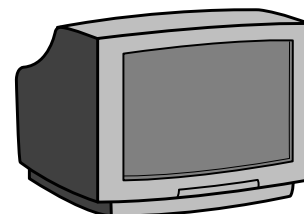
いと



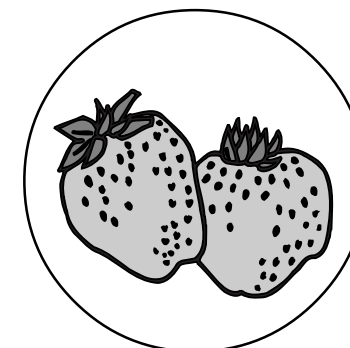
いす



いし



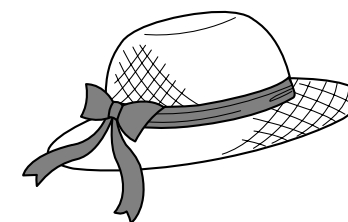
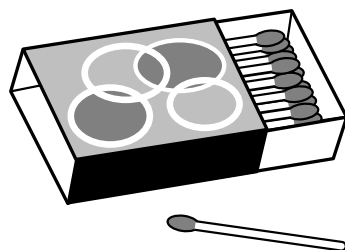
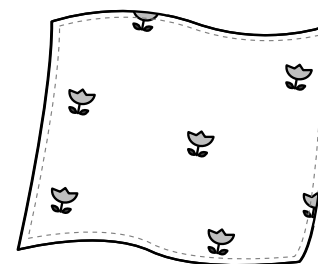
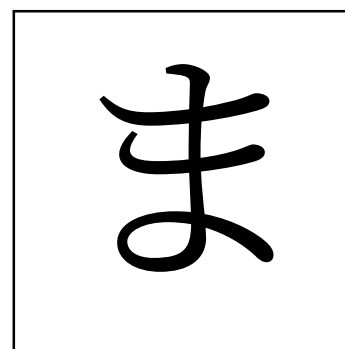
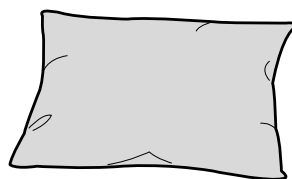
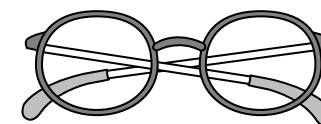
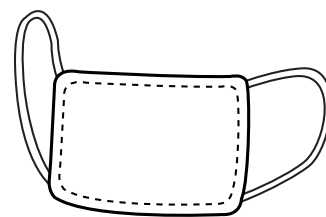
テレビ

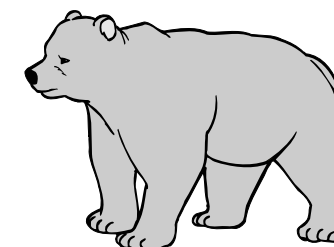
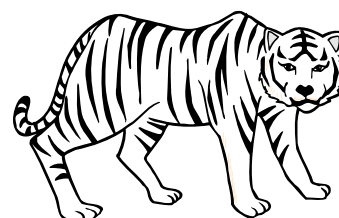
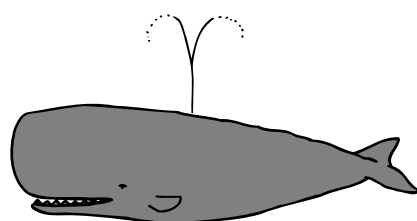
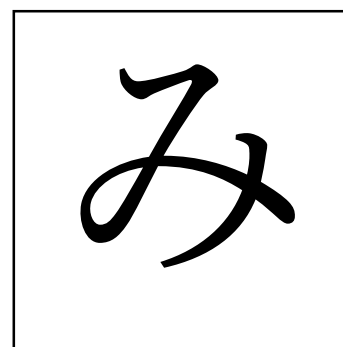
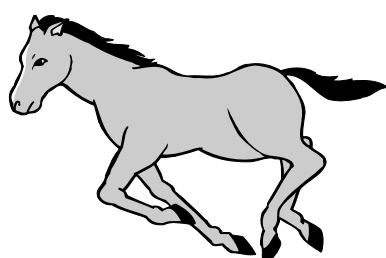
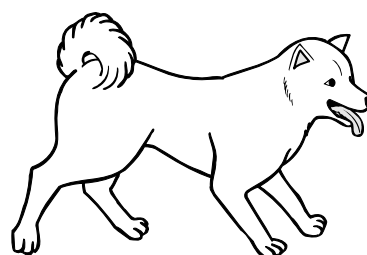
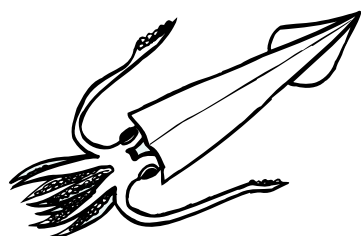


いちご

<指導のポイント>

(2) では『い・と』の『い』。『い』がつくから○をつけましょう。」というように、名前とその始めの音を一つずつ確認しながら、○をつけさせていくとよいでしょう。また、「い」がはじめにつく言葉には、他にどんなものがあるか、さがしてみるとよいでしょう。(例：いえ、いるか、いも、いけ)

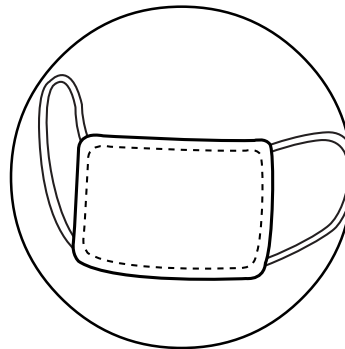




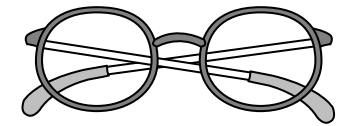
- <問題> (1) 何の絵でしょうか。一つずつ名前を言いましょう。
(2) この絵の中で、一番はじめに「ま」がつくものに、○をつけましょう。



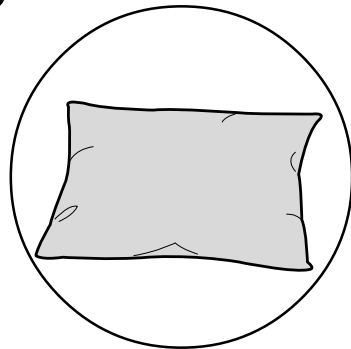
くつ



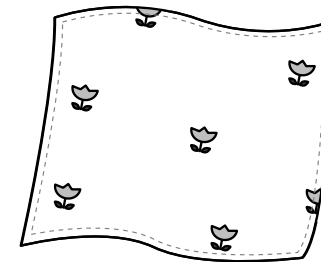
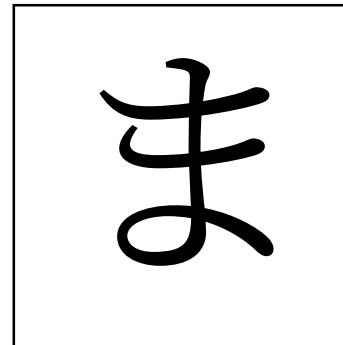
マスク



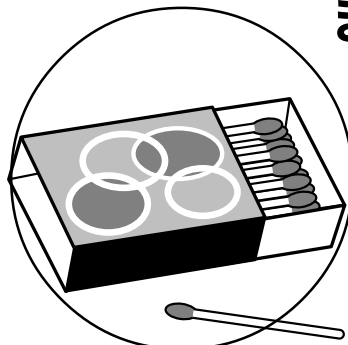
めがね



まくら



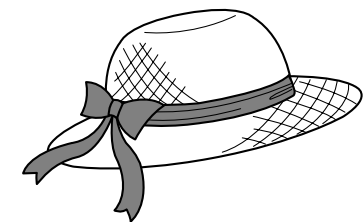
ハンカチ



マッチ



てぶくろ

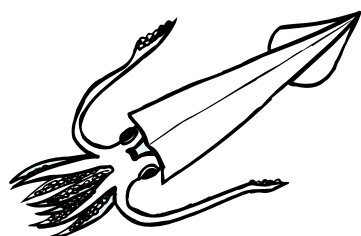


ぼうし

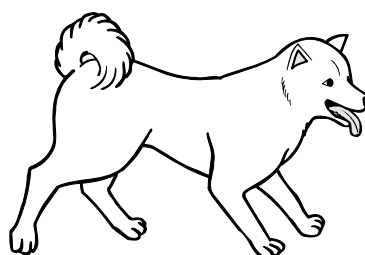
<指導のポイント>

名前とその始めの音の一つずつ確認しながら、○をつけさせていくとよいでしょう。また、この絵の中で「口と仲よしのもの」「目と仲よしのもの」は何か、答えさせてみて下さい。(マスク、めがね)

- <問題> (1) 何の絵でしょうか。一つずつ名前を言いましょう。
(2) この絵の中で、一番はじめに「み」がつくものに、○をつけましょう。



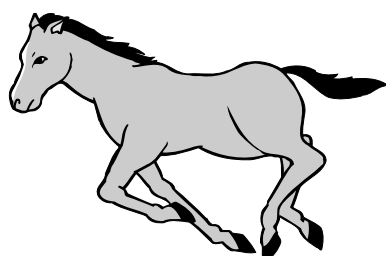
いか



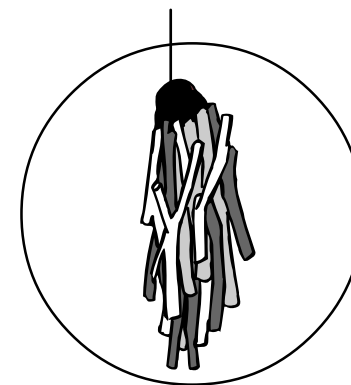
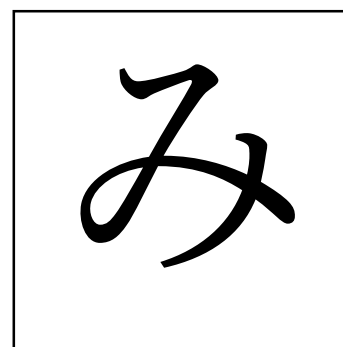
いぬ



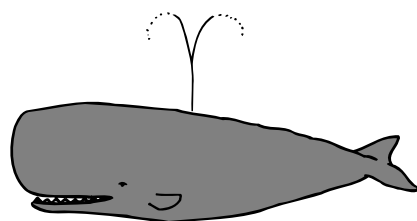
つばめ



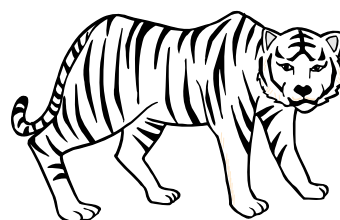
うま



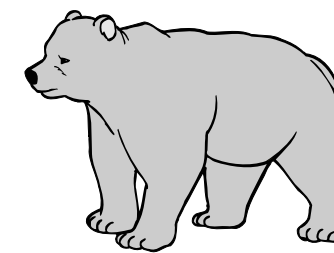
みのむし



くじら



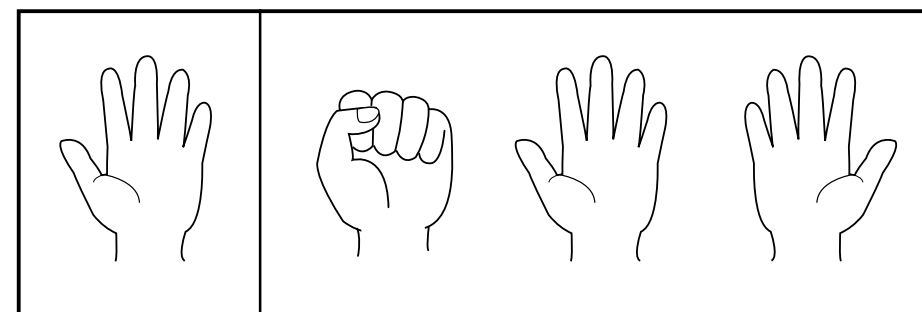
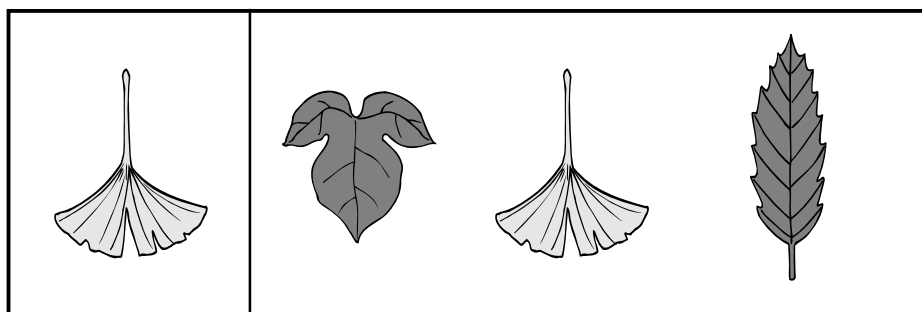
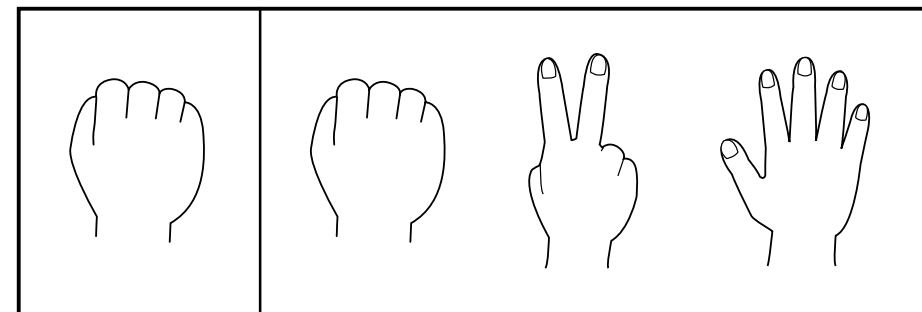
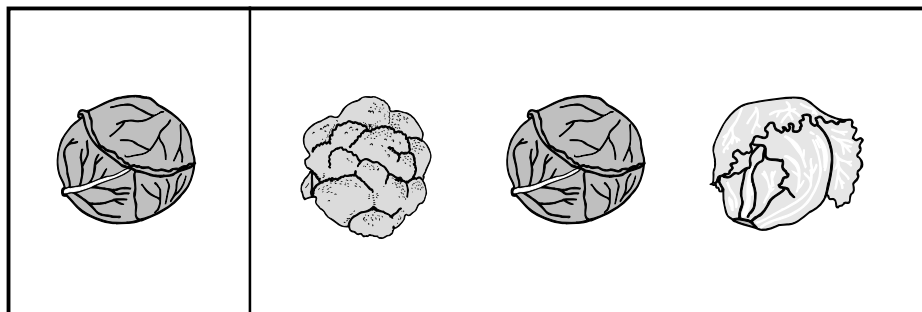
とら

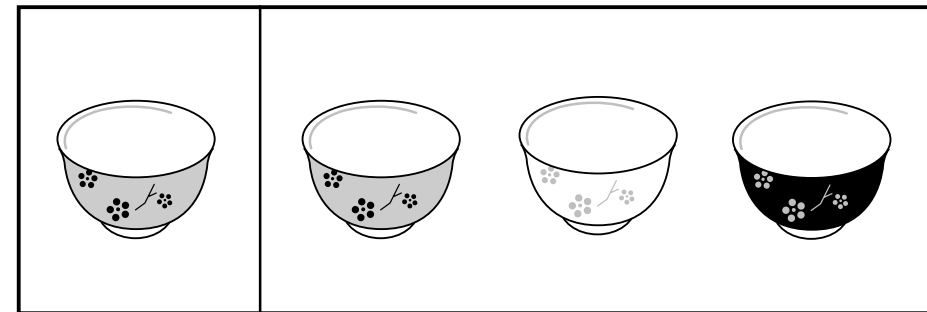
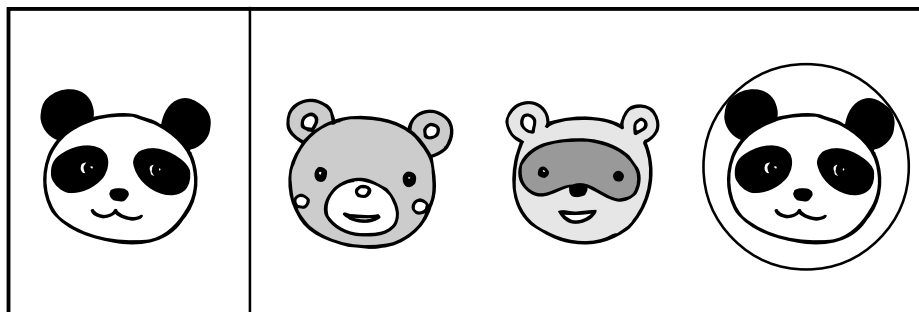
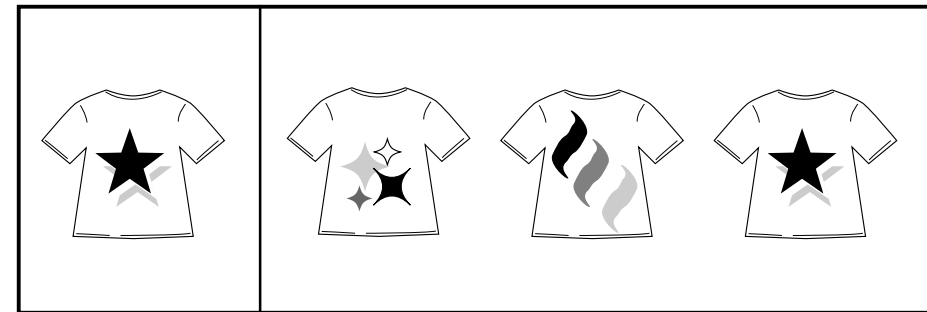
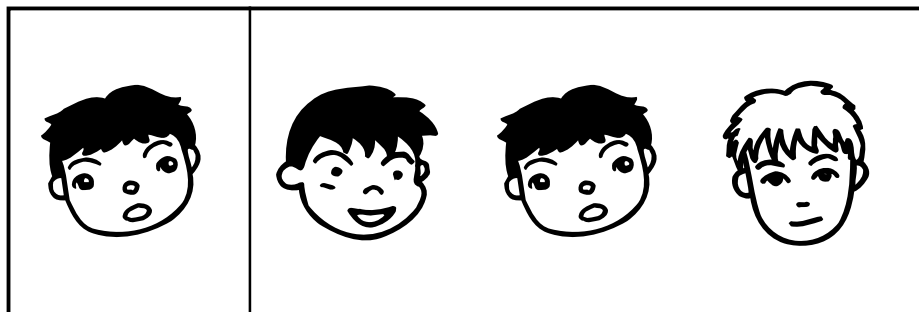


くま

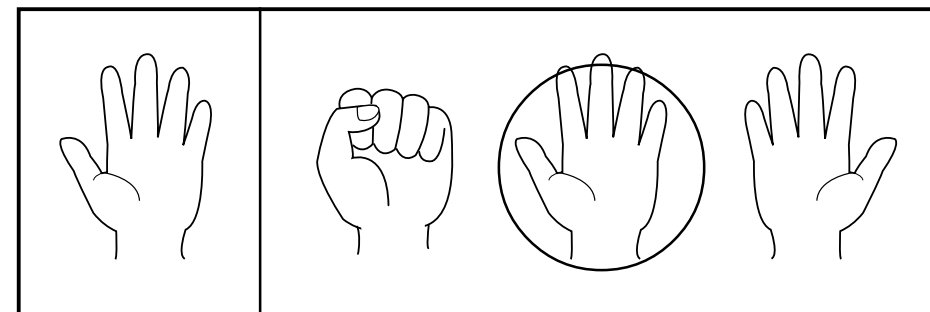
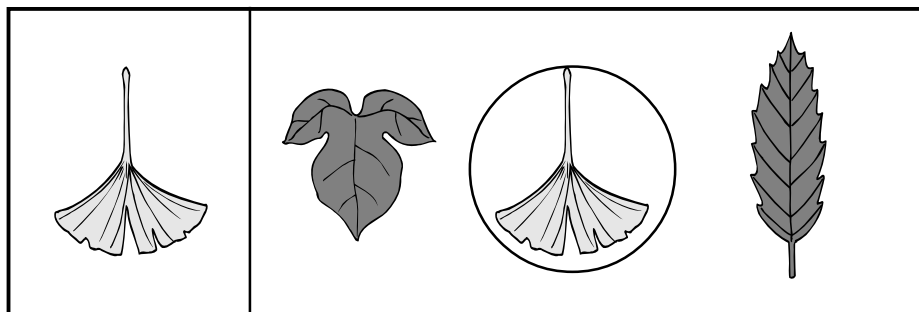
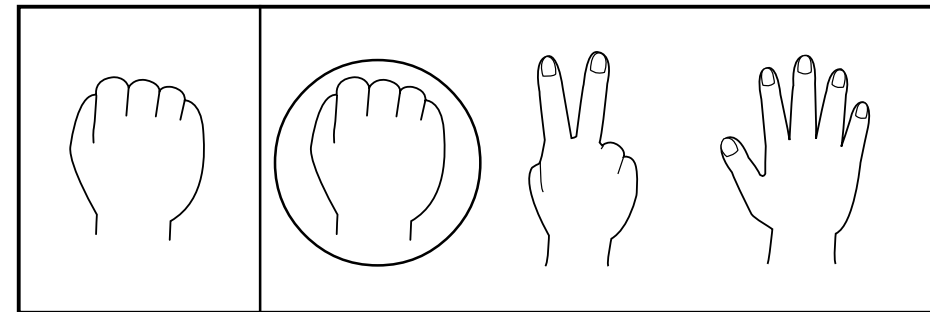
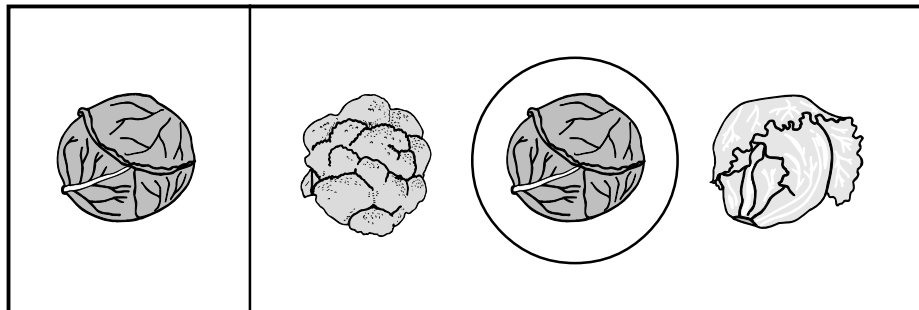
<指導のポイント>

名前とその始めの音の一つずつ確認しながら、○をつけさせていくとよいでしょう。また、この絵の中で、「くじら」は「いぬ」「うま」「とら」「くま」と同じ「けもの」の仲間であることも教えてあげてください。





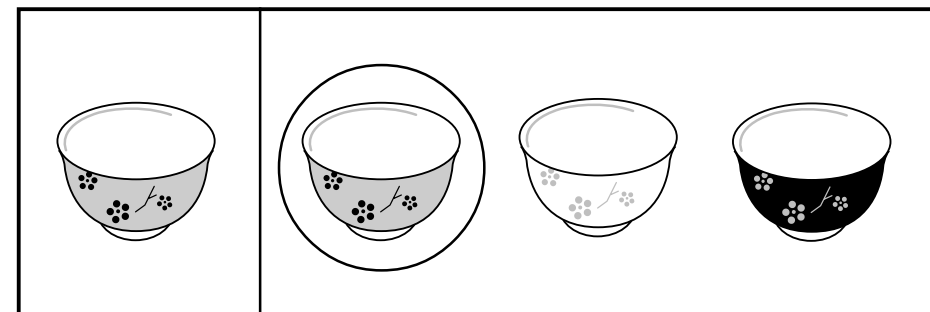
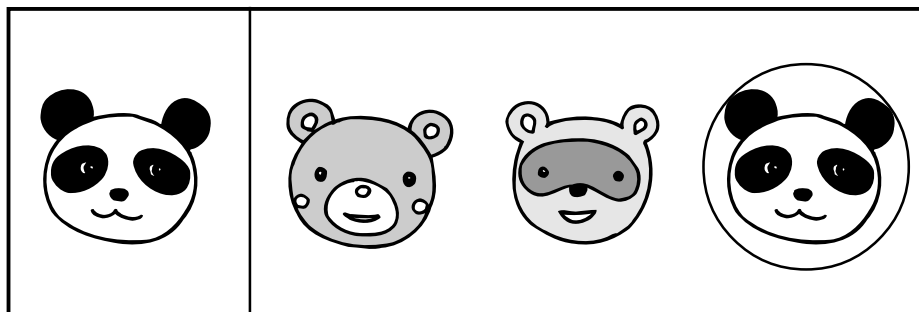
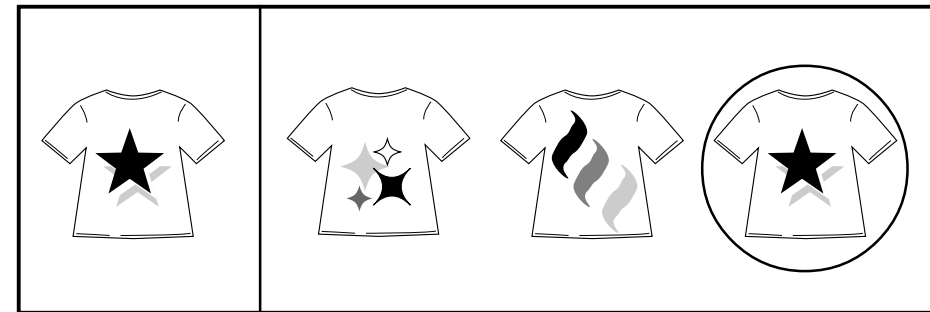
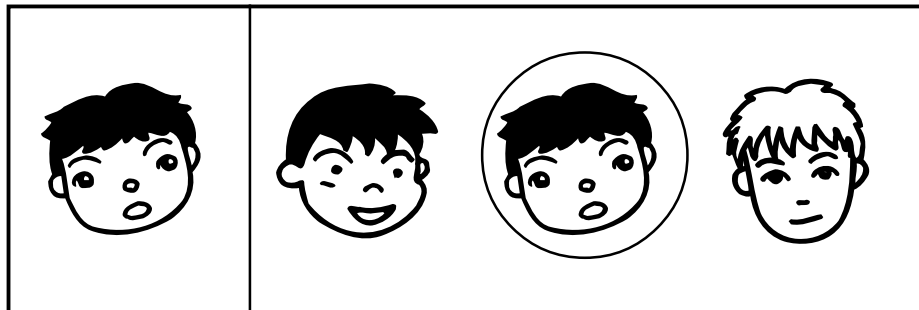
<問題> 左はしと同じものに、○をつけましょう。



<指導のポイント>

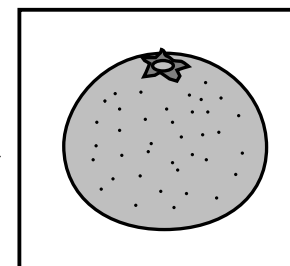
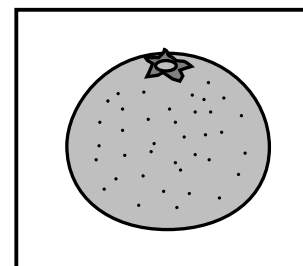
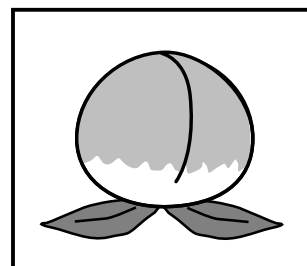
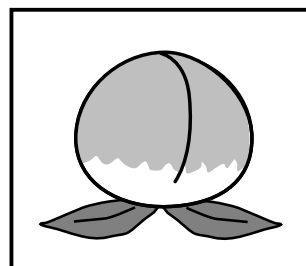
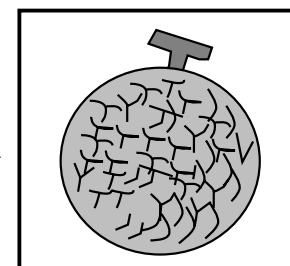
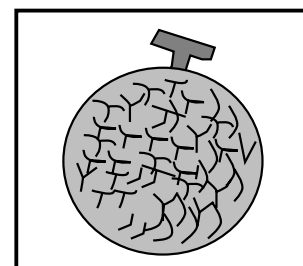
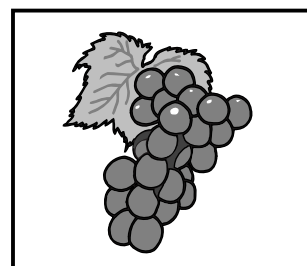
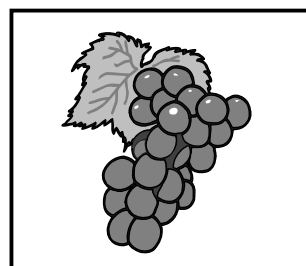
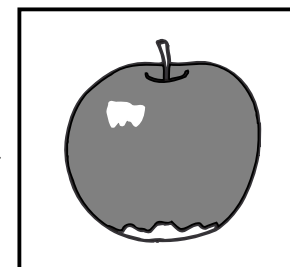
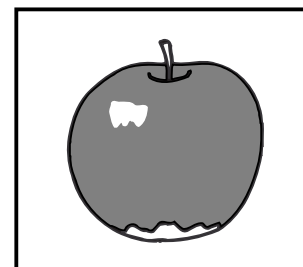
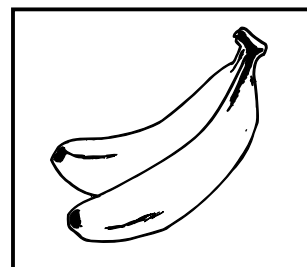
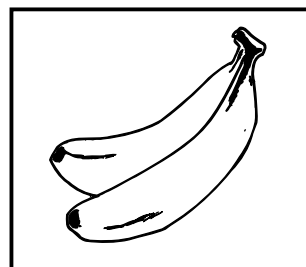
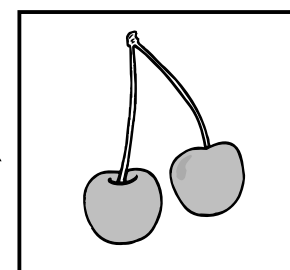
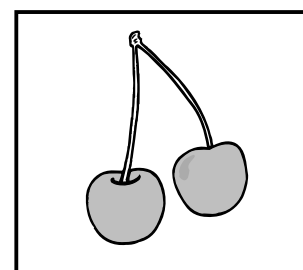
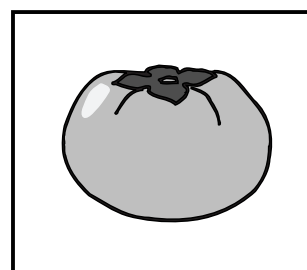
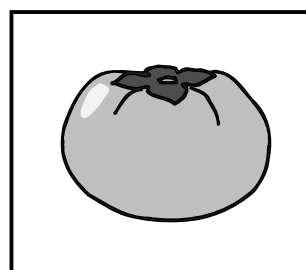
問題の意味がよくわかるように、最初は左はしの絵を指で示しながら質問してあげて下さい。同じものを見つけることは、学習の基本です。
あわてずに、しっかり見つけるように注意させましょう。

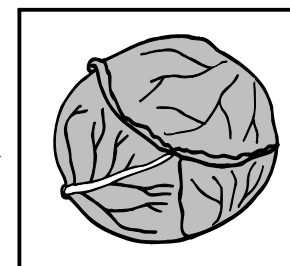
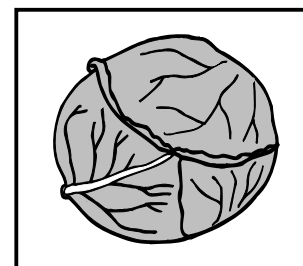
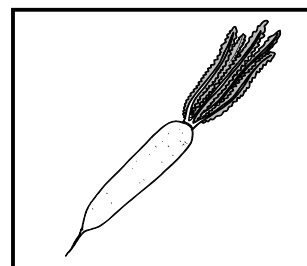
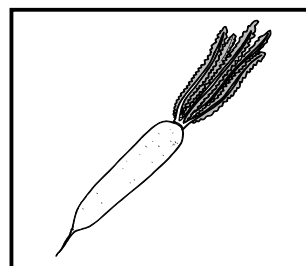
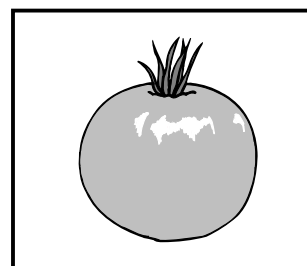
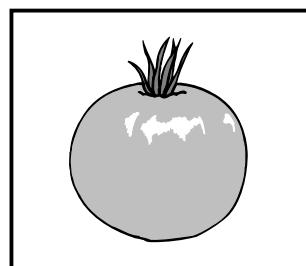
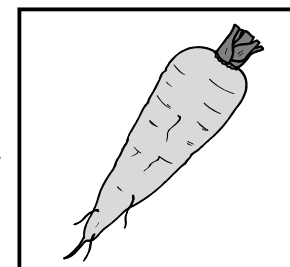
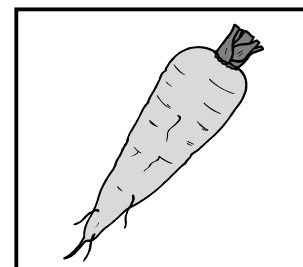
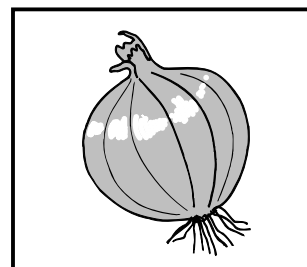
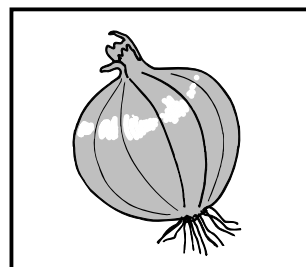
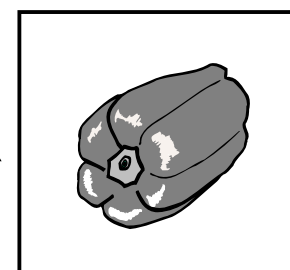
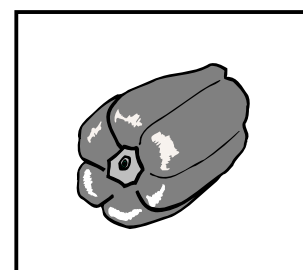
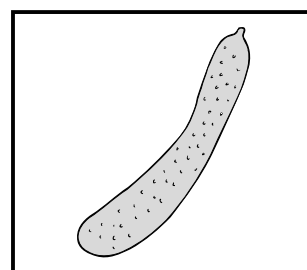
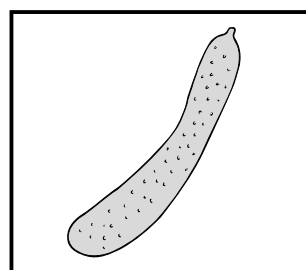
<問題> 左はしと同じものに、○をつけましょう。



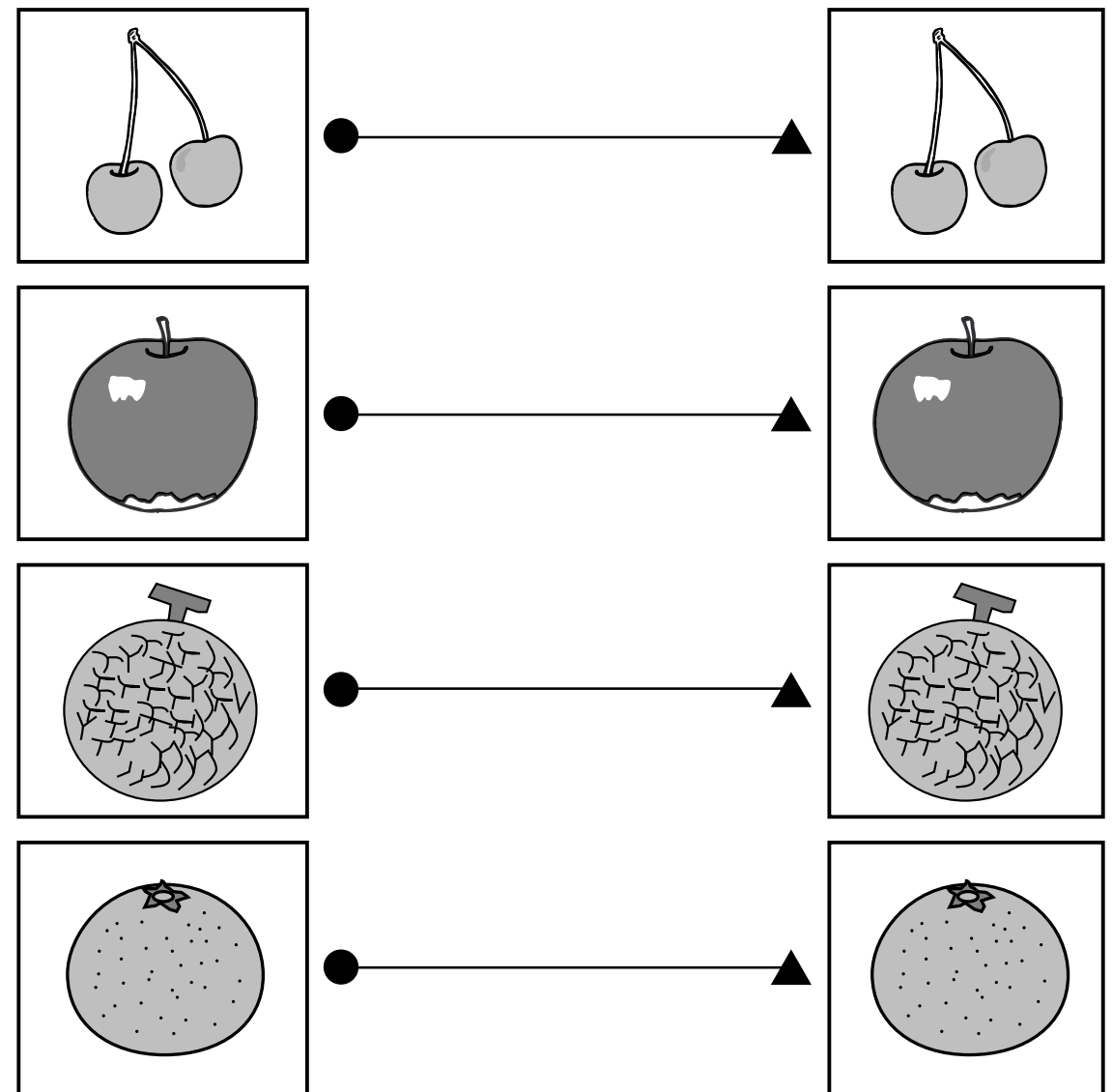
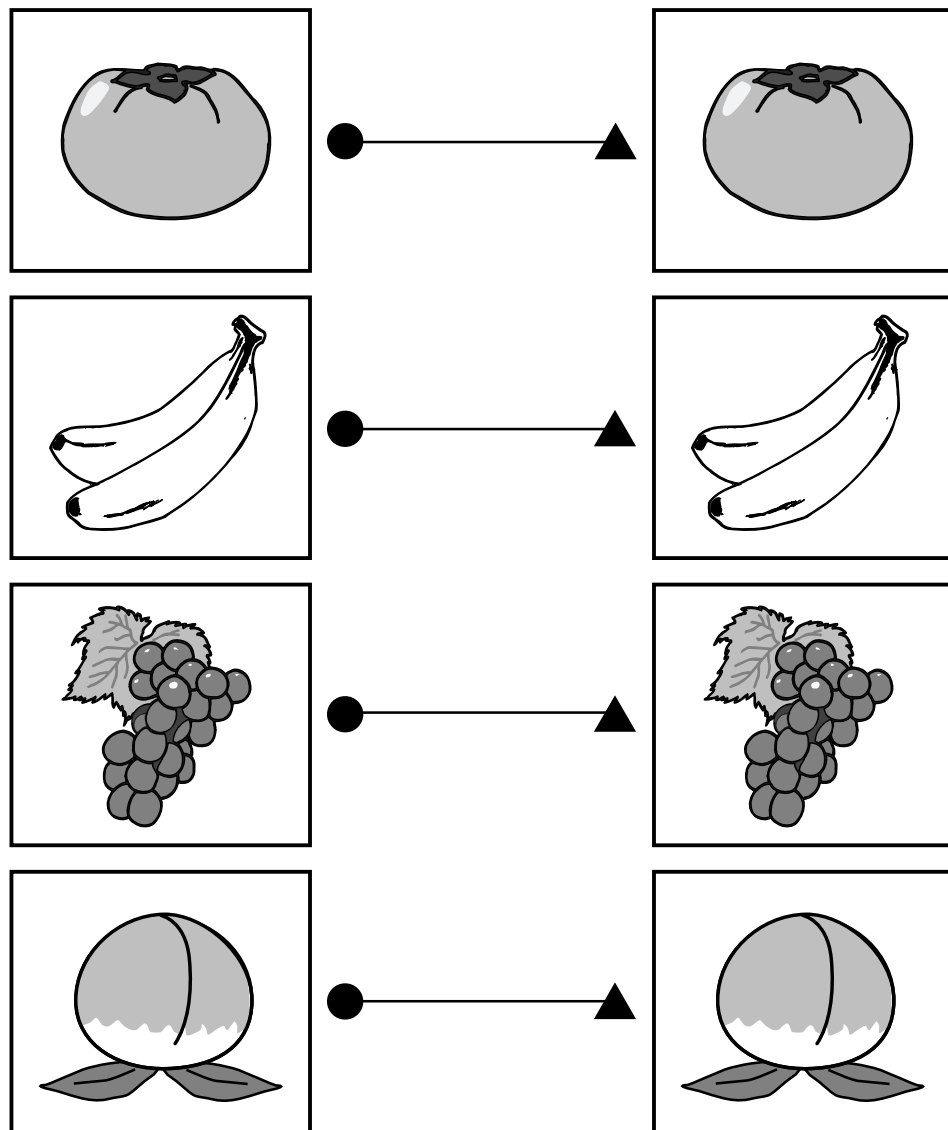
<指導のポイント>

よく見て、同じものをさがしましょう。お子さんが同じものをうまく見つけられたら、「えらいね」とほめてあげてください。積み木やブロックなどを使って、同じものをさがす遊びもやってみるとよいでしょう。





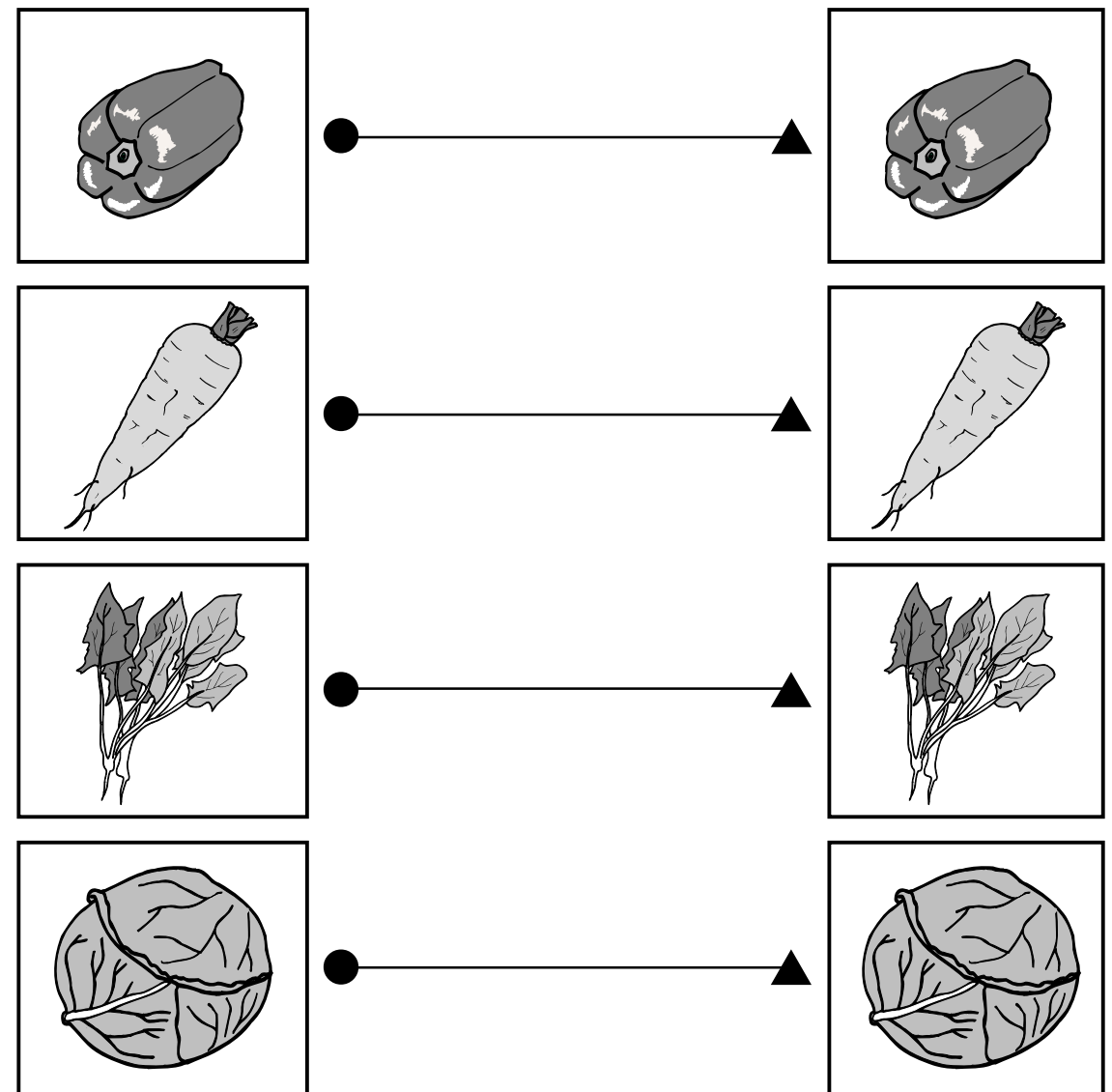
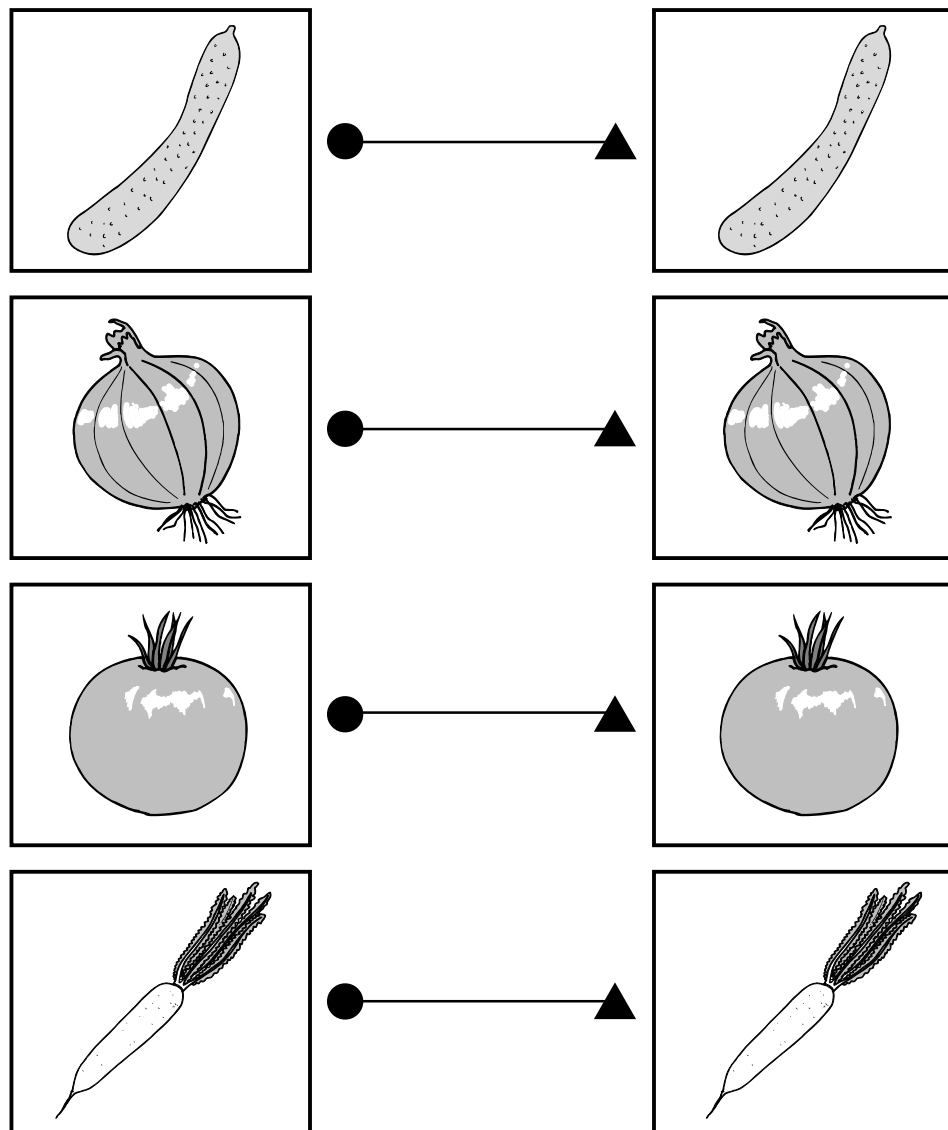
<問題> クレヨンで同じ絵を結んで、よこに線をひきましょう。



<指導のポイント>

最初はクレヨンを使って、線がきの練習をします。クレヨンを親指、人さし指、中指の3本でつまむようにして正しく持たせてあげて下さい。力を入れて、できるだけまっすぐに線をひきましょう。●と▲を結ぶ以外にも、いろいろな色を使ってたくさん線をかかせて下さい。

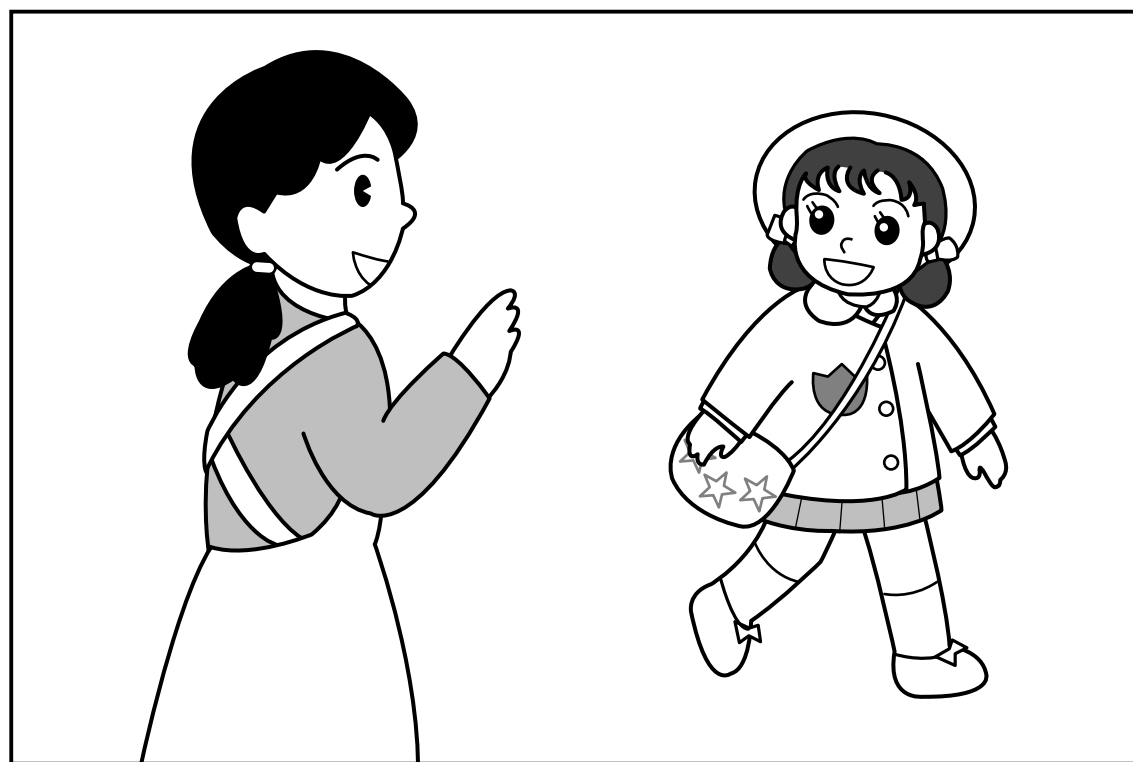
<問題> クレヨンで同じ絵を結んで、よこに線をひきましょう。



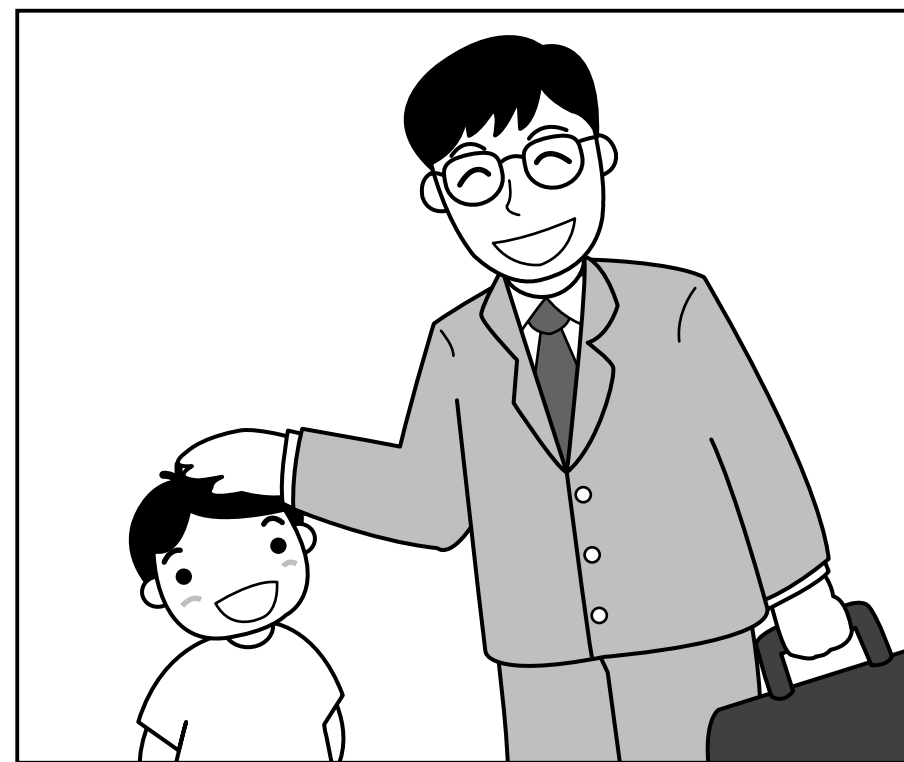
<指導のポイント>

最初はクレヨンを使って、線がきの練習をします。クレヨンを親指、人さし指、中指の3本でつまむようにして正しく持たせてあげてください。力を入れて、できるだけまっすぐに線をひきましょう。●と▲を結ぶ以外にも、いろいろな色を使ってたくさん線をかかせて下さい。

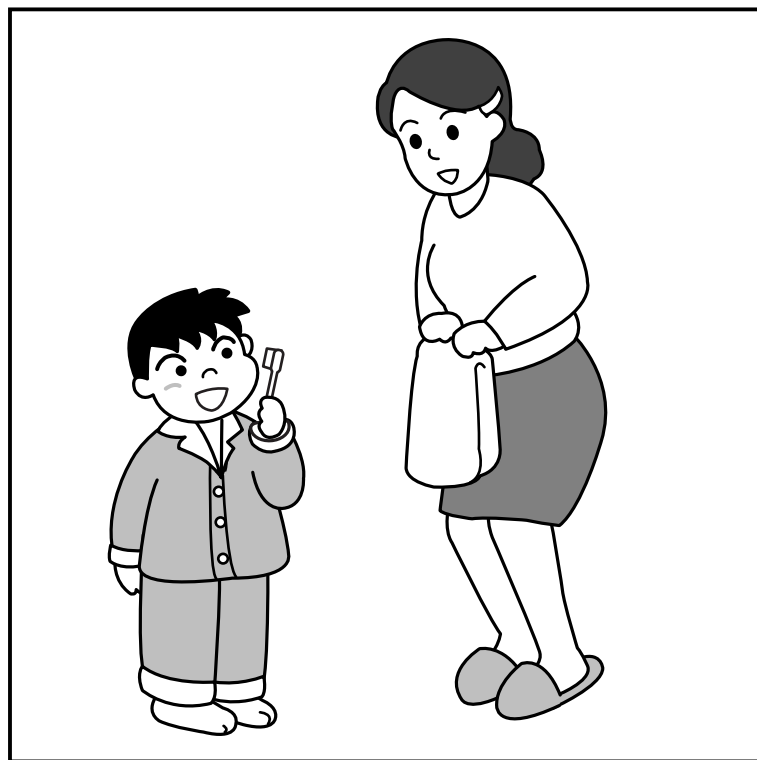
(1) (2)



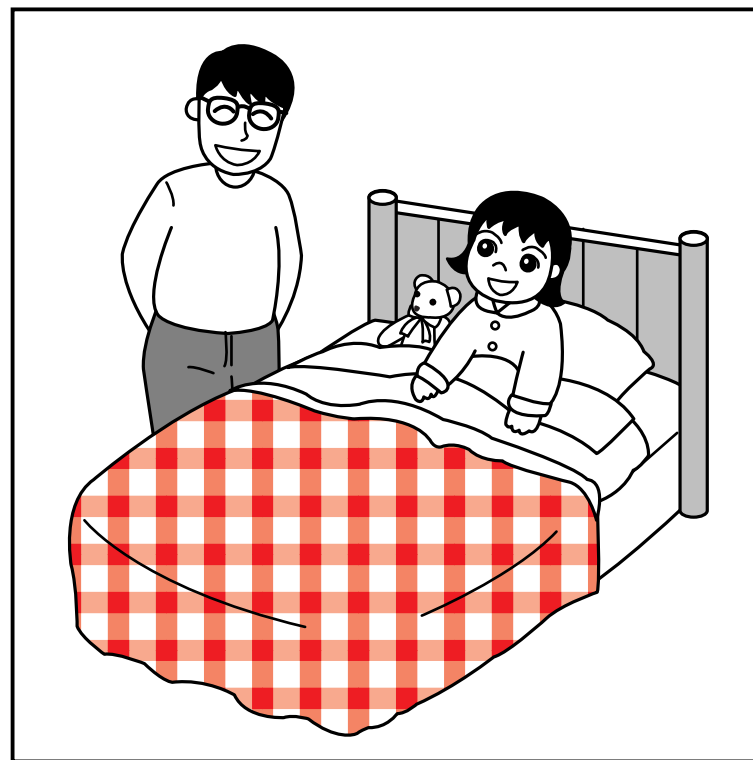
(3)



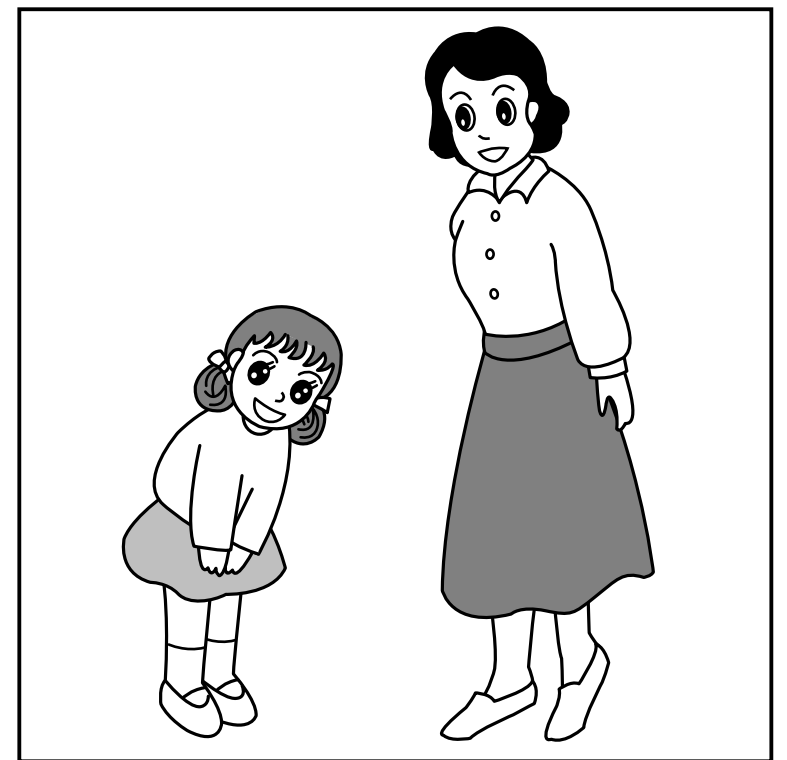
(1)



(2)



(3)



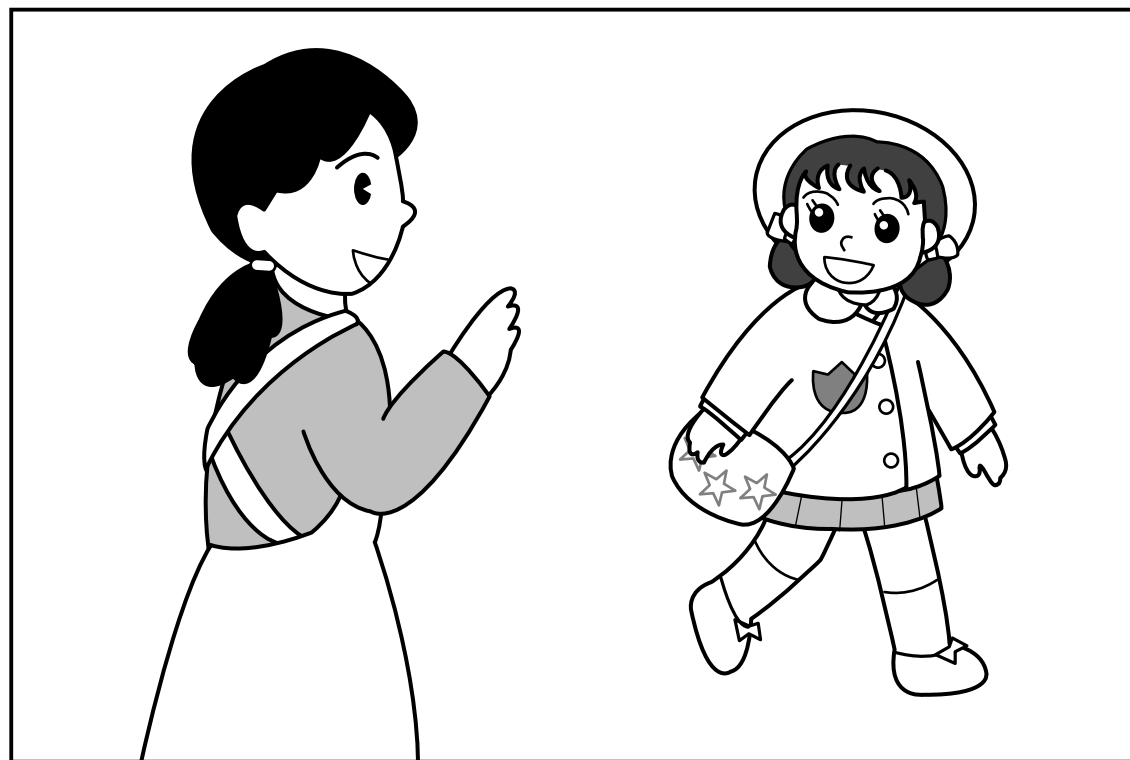
<問題> 絵にあう挨拶を考えましょう。

(1) 女の子は、これから幼稚園に行くところです。女の子は、おかあさんにどんなあいさつをしたらよいでしょうか。

(2) おかあさんは、女の子に何と言えばよいでしょうか。

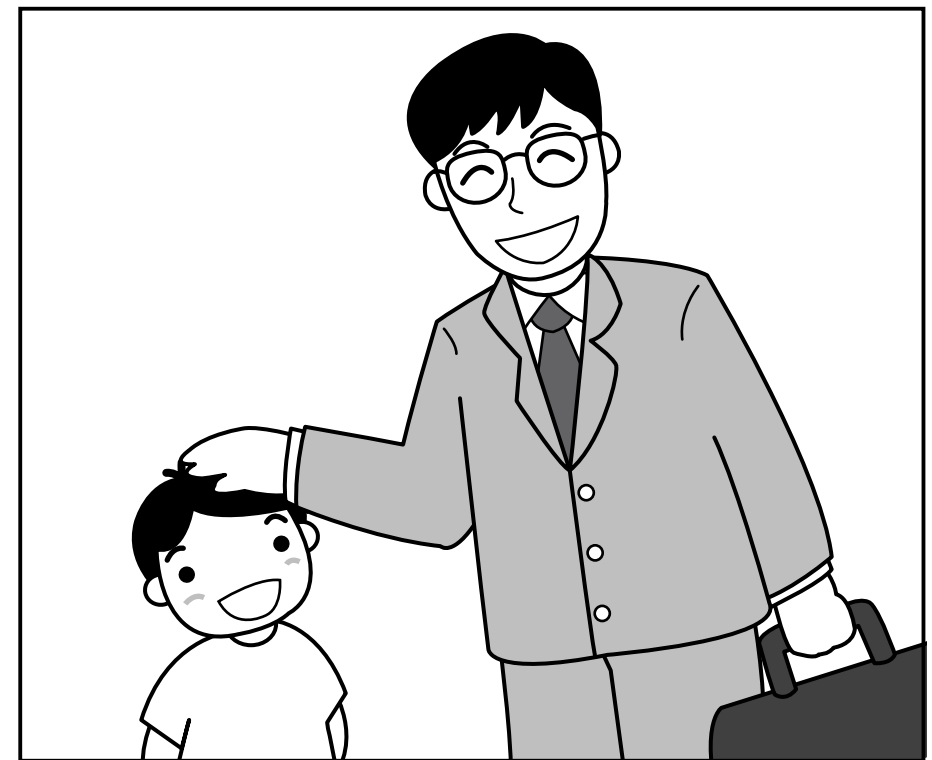
(3) おとうさんが家に帰ってきました。男の子は何と言えばよいでしょうか。

(1) (2)



(1) いってきます
(2) いってらっしゃい

(3)



おかえり
(おかえりなさい)

<指導のポイント>

身近な生活場面で、どんなあいさつをしたらよいかを考えます。お子さんが答えにくいようでしたら、「『いってきます』かな、『いってらっしゃい』かな」とヒントをだして、どちらかをこたえさせてあげるとよいでしょう。毎日きちんとあいさつをする習慣をつけさせましょう。

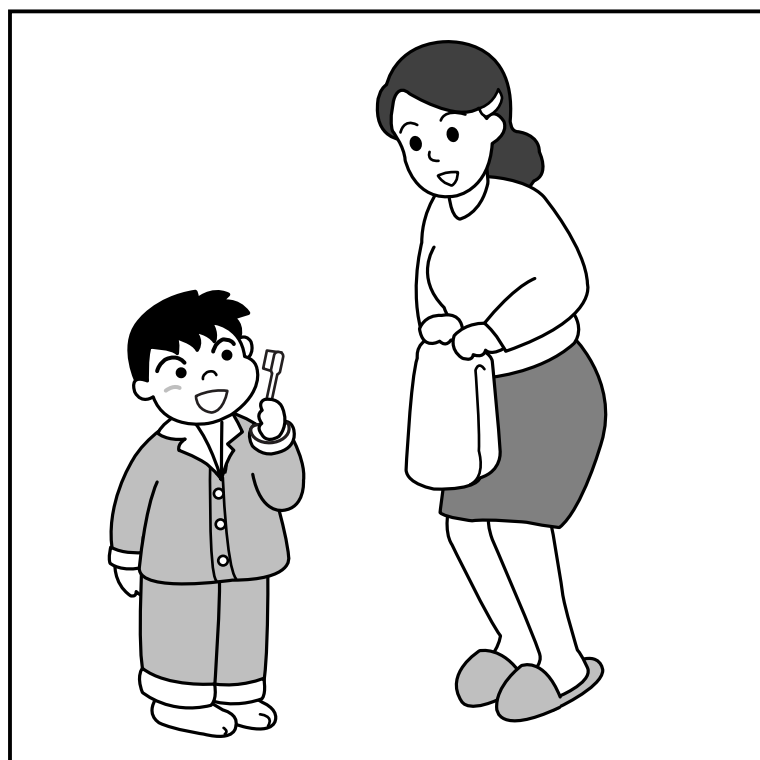
<問題> 絵にあう挨拶を考えましょう。

(1) 朝です。男の子が起きてきました。男の子は、おかあさんにどんなあいさつをしたらよいでしょうか。

(2) 夜です。女の子は、今から寝ます。女の子は、おとうさんにどんなあいさつをしたらよいでしょうか。

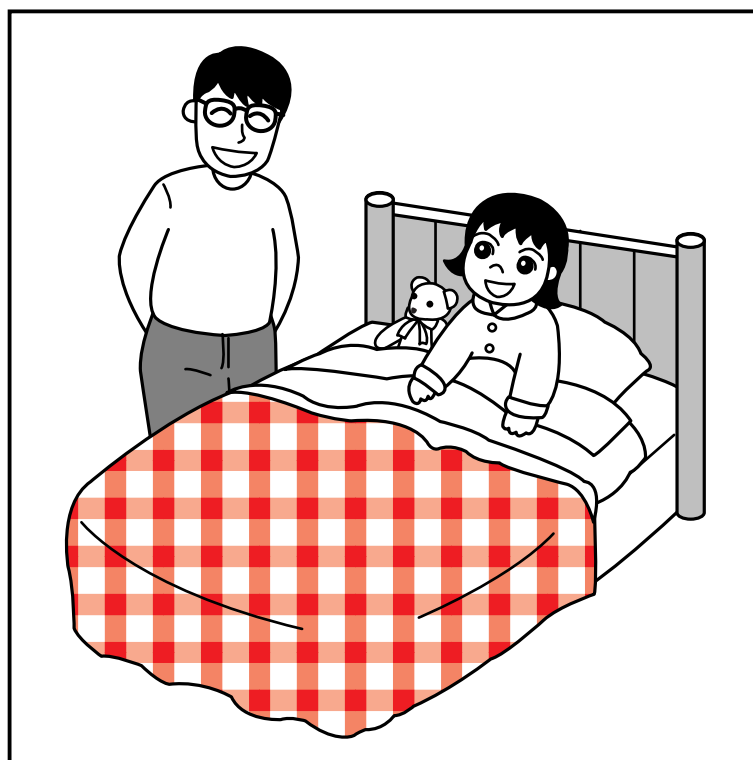
(3) 昼間、女の子が歩いていると、近所のおばさんに会いました。女の子は、おばさんにどんなあいさつをしたらよいでしょうか。

(1)



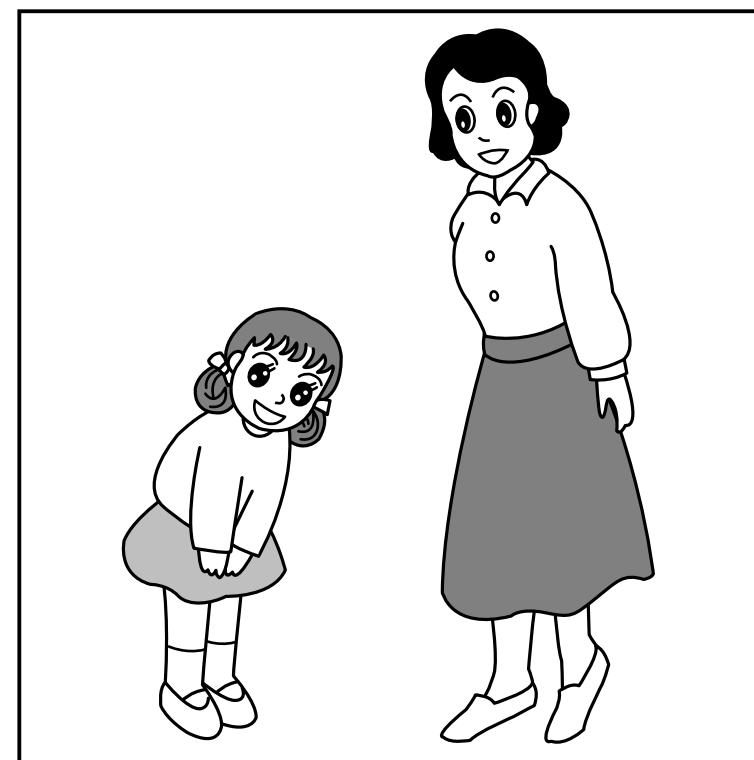
おはよう
(おはようございます)

(2)



おやすみ
(おやすみなさい)

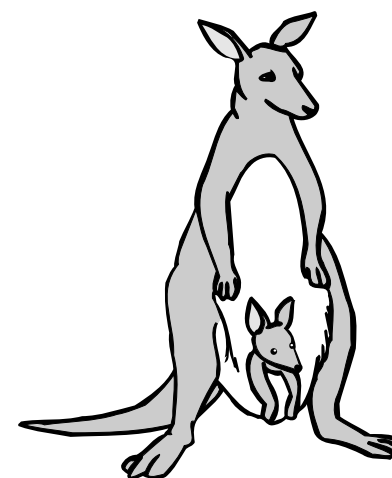
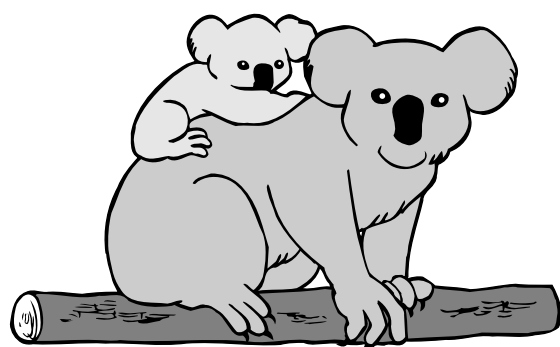
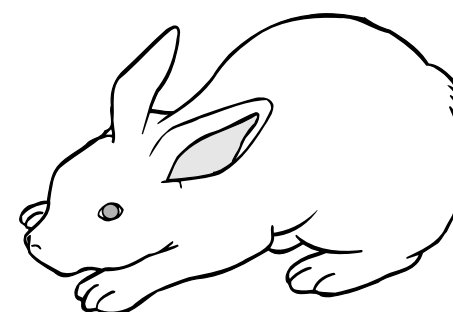
(3)

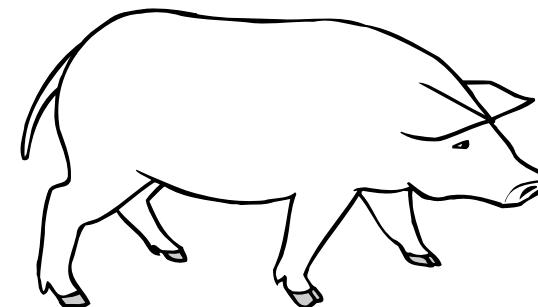
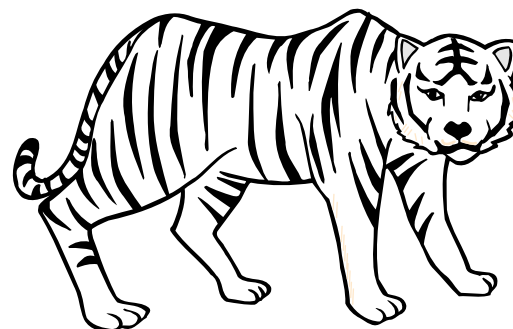
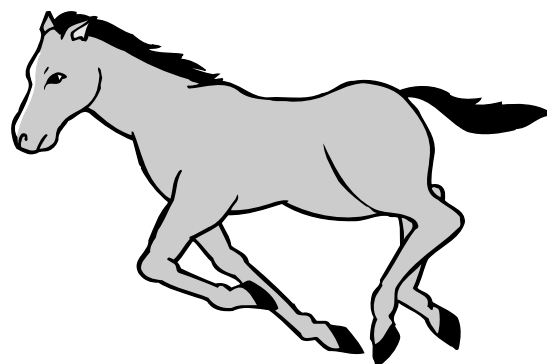
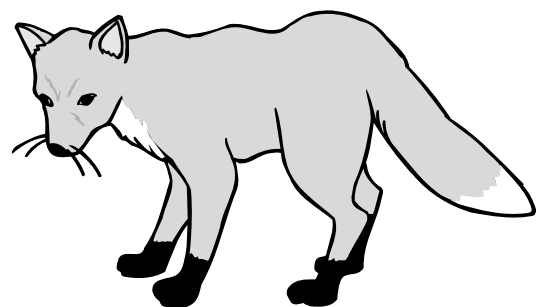


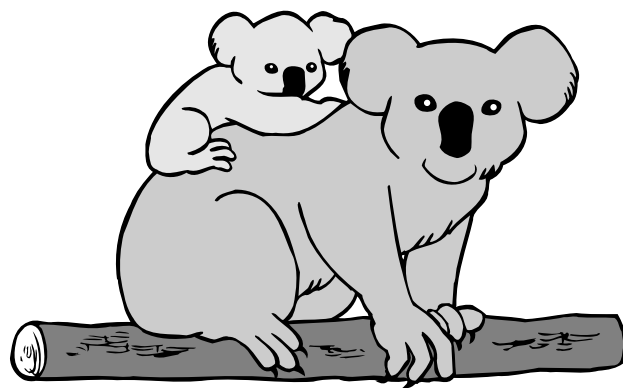
こんにちは

<指導のポイント>

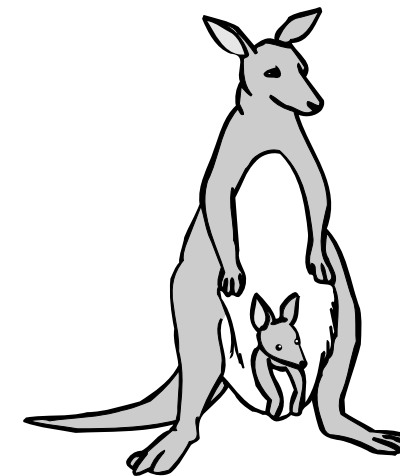
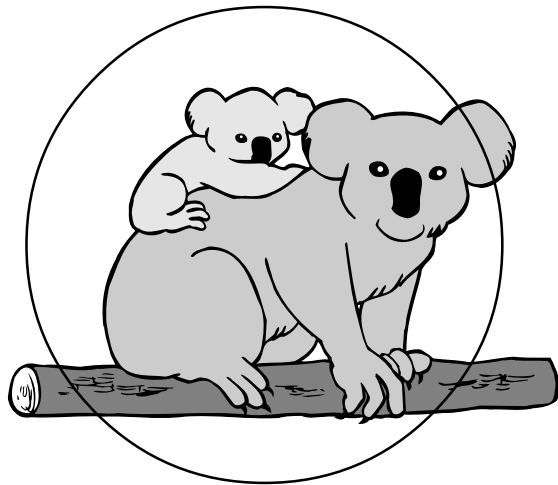
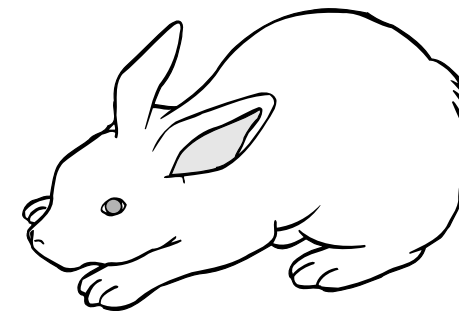
身近な生活場面で、どんなあいさつをしたらよいかを考えます。お子さんが答えにくいようでしたら、「『おはよう』かな、『おやすみ』かな」とヒントをだして、どちらかをこたえさせてあげるとよいでしょう。毎日きちんとあいさつをする習慣をつけさせましょう。







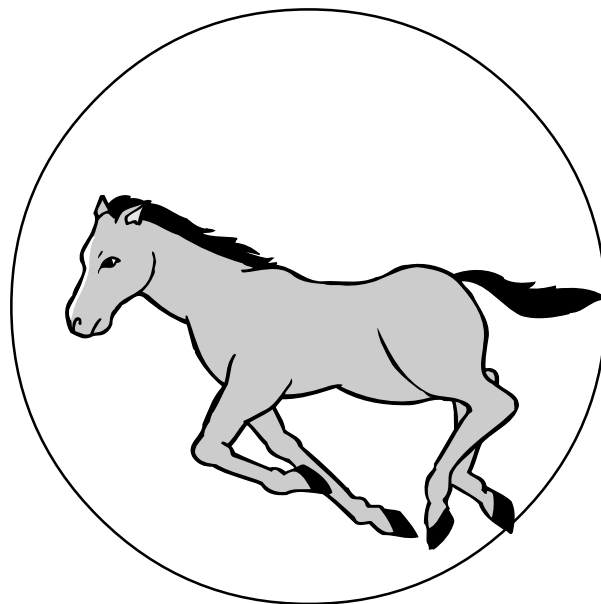
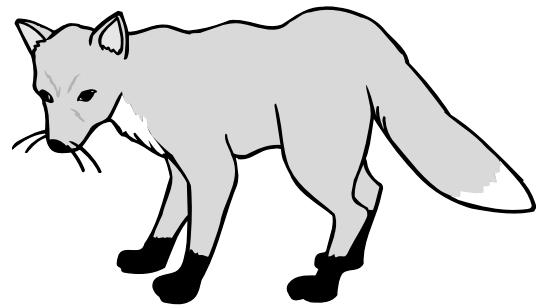
- <問題> (1) プリントはふせておき、「記憶用紙」を10秒間見せます。
「何がいるか、よく見ましょう。何がいたか、後から聞きますよ。」
(2) プリントを表向きにして、「何がいましたか。○をつけましょう。」



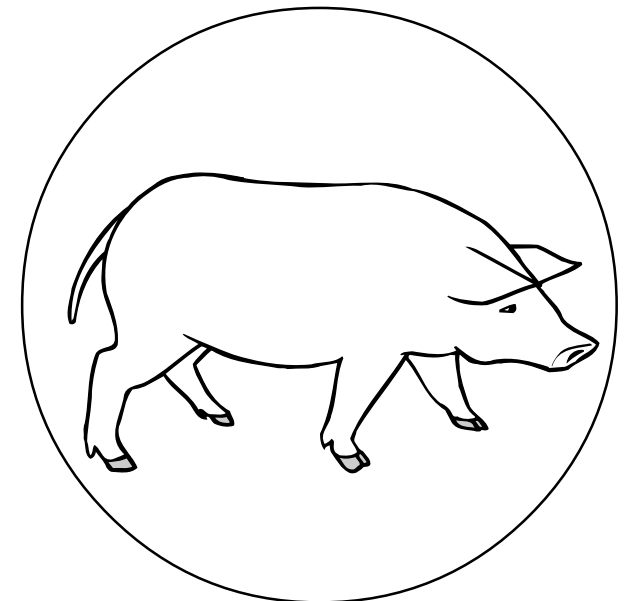
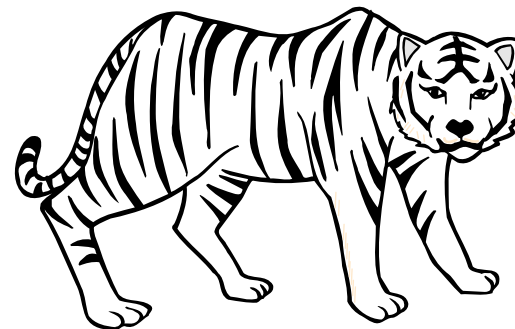
<指導のポイント>

覚えるものが二つにふえています。答えあわせをかねて、もう一度絵を見せた後で、「何がいたのかな」「コアラとりす」というように、言葉でも確認しておいてください。

- <問題> (1) (プリントはふせておきます。集中して聞けるように、目を閉じさせましょう。)
(2) 「今から、動物の名前を2つ言います。よく聞いて、覚えましょう。」「うま、ぶた」
(3) (プリントを表向けてあげて下さい)「今聞いたものに、○をつけましょう。」



うま



ぶた

<指導のポイント>

ここでは、ことばをしっかり聞きとって記憶する練習をします。注意して、正確に聞きましょう。○をつけ終わったら、もう一度問題を言ってあげて、こんどは名前をそのままくり返させるとよいでしょう。